Canon　EOS DIGITAL ソフトウェア使用説明書（イオス デジタル）　Macintosh

Canon Utilities

- ImageBrowser 5.5（イメージブラウザー）
- CameraWindow 5.3（カメラウィンドウ）
- RAW Image Task 2.2（ロウ イメージ タスク）
- EOS Capture 1.5（イオス キャプチャー）
- PhotoStitch 3.1（フォトスティッチ）

対応機種

- EOS-1D Mark II N
- EOS-1Ds Mark II
- EOS-1D Mark II
- EOS-1Ds
- EOS-1D
- EOS 5D
- EOS Kiss Digital N
- EOS 20D
- EOS Kiss Digital
- EOS 10D
- EOS D60
- EOS D30

目次

はじめに

カメラからの画像取り込みとカメラの設定 1

ImageBrowser で撮影画像を操作する 2

EOS Capture でリモート撮影する 3

EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する 4

こんなときは／ソフトウェアを削除する 5

索　引

CT1-7133EDSMJ-000

はじめに

この章では、EOS DIGITAL ソフトウェアをお使いいただく前に知っておいていただきたい注意事項や、本使用説明書の操作方法、動作環境、対応画像の説明のほか、より快適にご使用いただくための、ソフトウェアの構成などを記載しています。

● 表示したい項目をクリックすると、クリックしたページが表示されます。

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、弊社の製品をご購入いただきありがとうございます。
本書には製品をより安全にご使用いただくための注意事項や、操作の手助けとなるマークなどが本書の冒頭に記載されています。これらの内容をご一読いただいてから、各章の内容をお読みになり、正しくご使用ください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- ソフトウェアの仕様および、本書の内容を予告無く変更することがあります。
- 本書に掲載しているソフトウェアの画面や表示文言は、実際のソフトウェアと微小に相違することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一、誤りや記載もれなど、お気付きの点がありましたら、別紙のサービス窓口までご連絡ください。
- ソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

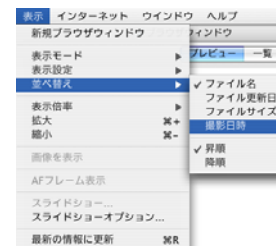
⚠ 警告

同梱の CD-ROM を CD-ROM 対応ドライブ以外では絶対に再生しないでください。音楽用 CD プレイヤーで使用した場合は、スピーカーなどを破損する恐れがあります。またヘッドフォンなどをご使用になる場合は、大音量により耳に障害を負う恐れがあります。

登録商標について

- Canon および EOS は、キヤノン株式会社の商標です。
- Macintosh、Mac OS、PowerBook、Power Macintosh は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

本使用説明書上のおことわり

- 本書では、Mac OS X 10.3 を使用したときの画面を例に説明しています。
- 本書では、EOS-1D Mark II N または、EOS 5D を使用したときの操作方法、画面を例に説明しています。各カメラ固有の機能については、必要箇所に補足説明を入れています。
- 画面上に表示されるカメラ名称は、すべて［EOS XXX］としています。
- 本文中の［ ］内の語句は、パソコンの画面上に表示される画面名称、メニュー名称、ボタン名称などを示しています。
- 本文中の〈 〉内の語句は、キーボードやカメラのボタン名称を示しています。
- 本文中の（p.*-*）の * は、参照ページを示しています。
- カメラの操作については、カメラに付属の使用説明書を読まれたことを前提に説明しています。
- 各ソフトウェアの制限事項については、各ソフトウェアの「ReadMe」もあわせて参照してください。
- 本文中の ▶ は、次のような操作の流れを示しています。
  例：**［表示］** メニュー ▶ **［並べ替え］** ▶ **［撮影日時］**

- 本文中の以下のマークのついた欄は、それぞれ次のような内容について説明しています。
  - ：ソフトウェアやパソコンの操作に不都合が生じる恐れのある注意事項が書かれています。
  - ：基本操作に加えて、知っておいていただきたい事項が書かれています。
- 使用説明書の右側に記載された章目次のボタンを押すと、各章の章扉ページが表示されます。
- 使用説明書右下のボタンを押すと、次のようにページが移動します。
  - ：前のページを表示します。
  - ：次のページを表示します。
  - ：一つ前に表示していたページに戻ります。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

主な機能

EOS DIGITAL Solution Disk には、次のような特徴や機能を備えたキヤノン製デジタルカメラ専用のソフトウェアが収められています。

ImageBrowser（画像閲覧／編集ソフトウェア）

- JPEG 画像の撮影が主体の幅広いユーザーニーズに応える画像閲覧／編集ソフトウェアです。
- 各ソフトウェアと連携して、画像の取り込み→閲覧→編集→印刷までの標準的なワークフロー（手順）を行うことができます。
- 3 種類の画像一覧表示や個別画像の拡大表示、複数画像の比較表示、スライドショーなど、用途にあわせて画像を表示／閲覧することができます。
- 撮影日時による画像の分類、ファイル名の一括変更、画像への「お気に入り度」や「キーワード」の設定により、画像の選別や整理を行うことができます。
- 画像の撮影日時や設定した「お気に入り度」などの各種情報により、画像を検索することができます。
- 各種の JPEG 画像編集機能や画像回転、RAW Image Task と連携しての RAW 画像編集、PhotoStitch と連携しての JPEG 画像合成など、様々な画像編集を行うことができます。
- EOS Capture と連携してリモート撮影を行うことができます。
- 画像転送機能により、市販の画像編集ソフトウェアと連携した画像編集を行うことができます。
- 1 枚印刷、インデックス印刷、レイアウト印刷など、用途にあわせた各種の画像印刷を行うことができます。
- JPEG 画像の変換／保存、スクリーンセーバーや壁紙としての書き出しなど、各種の画像書き出しを行うことができます。
- ご使用のメールソフトウェアと連携して、電子メールに画像を添付して送ることができます。
- CANON iMAGE GATEWAY へ接続して、様々なオンラインサービスを受けることができます。
- カラーマネージメントシステムに対応しています。
- 2 種類（sRGB、Adobe RGB）の色空間に対応しています。

CameraWindow（カメラとの通信用ソフトウェア）

- ImageBrowser と連携して、カメラ内のメモリーカードに保存された撮影画像の取り込みや、カメラの各種設定を行うことができます。
- カメラ内のメモリーカードに保存された撮影画像を一括して取り込んだり、画像を一覧表示して、選んだ画像のみを取り込むこともできます。
- 市販のカードリーダーを使った画像取り込みにも対応しています。
- EOS-1D Mark II N、EOS 5D では、パソコンに保存されたピクチャースタイルファイルをカメラに設定することができます。また、EOS-1D シリーズのカメラでは、パーソナル機能や各種の撮影設定をカメラに登録することができます。
- EOS Capture と連携してリモート撮影を行うことができます。

RAW Image Task（RAW 画像現像処理ソフトウェア）

- ImageBrowser と連携して、RAW 画像を現像処理して表示したり、現像条件を変更することができます。
- キヤノン純正ソフトウェアならではの高画質現像と、カメラに忠実なアルゴリズムにより、カメラと同じ色味で RAW 画像を現像処理することができます。
- カメラと同一内容の現像条件を設定／変更することができます。また、現像条件の変更を行っても、画像はほとんど劣化しません。
- RAW 画像を TIFF 画像、JPEG 画像へ変換／保存し、ICC プロファイルを付加することができます。
- カラーマネージメントシステムに対応しています。
- 2 種類 (sRGB、Adobe RGB) の色空間に対応しています。

EOS Capture（リモート撮影用ソフトウェア）

- CameraWindow、ImageBrowser と連携して、パソコンからカメラを制御したリモート撮影を行うことができます。
- パソコンからカメラを制御しての撮影／各種の設定を行うことができます。
- カメラのシャッターボタン押しによる撮影にも対応しています。

PhotoStitch（画像合成用ソフトウェア）

- ImageBrowser と連携し、複数の JPEG 画像を合成してパノラマ画像などを作成することができます。

動作環境

OS（オーエス）	Mac OS X 10.2 ～ 10.4	
機　種	上記の日本語版 OS がインストールされていて、USB 接続部または、FireWire (IEEE1394) 接続部を標準装備した Macintosh	
CPU（シーピーユー）	PowerPC G3、G4、G5	
RAM（ラム）	256MB 以上	
インターフェース	USB 1.1 ～ 2.0 Hi-Speed、FireWire (IEEE1394)	
ハードディスク空き容量	ImageBrowser、CameraWindow、RAW Image Task	250MB 以上
	EOS Capture	550MB 以上
	PhotoStitch	40MB 以上
ディスプレイ	解像度：1024 × 768 以上、カラー：約 32,000 カラー以上	

- UFS（UNIX File System）フォーマットされたディスクには対応していません。

対応画像

本ソフトウェアが対応しているのは、以下の画像です。

画像の種類／撮影したカメラ		拡張子
JPEG 画像	Exif 2.2、2.21 に準拠した JPEG 画像、JFIF 画像	.JPG ／ .JPEG
RAW 画像	EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D	.CR2
	EOS-1Ds、EOS-1D	.TIF
	EOS Kiss Digital、EOS 10D、EOS D60、EOS D30	.CRW
BMP 画像	ビットマップ画像	.BMP
TIFF 画像	Exif 規格に準拠した TIFF 画像	.TIF ／ .TIFF
PICT 画像	PICT 画像	.PICT

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

ソフトウェアの構成

EOS DIGITAL Solution Disk に収められたソフトウェアは、ImageBrowser を中心に、本ページのように各ソフトウェアと連携して動作します。

➡：撮影画像の流れを示しています。
⬅：ソフトウェアからのカメラの制御内容を示しています。

CameraWindow（カメラとの通信用ソフトウェア）

- カメラと通信してカメラ内のメモリーカードに保存されている撮影画像をパソコンに取り込み、ImageBrowser に転送することができます。（p.1-4）
- 画像を一括して取り込んだり、画像を一覧表示して、選んだ画像のみを取り込むこともできます。（p.1-4）
- ご使用のカードリーダーからも画像を取り込むことができます。（p.1-5）
- カメラの所有者名や日時を設定することができます。（p.1-5、p.4-2）
- EOS-1D Mark II N、EOS 5D では、ピクチャースタイルの設定やパソコンに保存されたピクチャースタイルファイルをカメラに設定することができます。（p.4-11）また、EOS-1D シリーズのカメラでは、パーソナル機能や各種の撮影設定をカメラに登録することができます。（p.4-3、p.4-12 ～ p.4-15）
- EOS Capture と連携してリモート撮影を行うことができます。（p.3-2）

EOS Capture（リモート撮影用ソフトウェア）

- CameraWindow や ImageBrowser と連携して、リモート撮影した画像をパソコンに取り込むことができます。（p.3-2）
- カメラのシャッターボタンを押して撮影した画像を、パソコンに取り込むこともできます。
- カメラをパソコンから制御して、各種の設定を行うことができます。（p.3-3）

画像を転送

ImageBrowser（画像閲覧／編集ソフトウェア）

- 各種の画像一覧表示や 1 枚の画像を個別画面に拡大して表示することができます。（p.2-4 ～ p.2-7）
- 撮影日時で画像を分類したり、［お気に入り度］や［キーワード］を設定して画像を整理することができます。（p.2-9）
- 条件を設定して画像を検索することができます。（p.2-10）
- 画像を編集したり、回転することができます。（p.2-11）
- JPEG 画像を別画像に変換／保存したり、壁紙などとして書き出すことができます。（p.2-14、p.2-15）
- 1 枚の用紙に 1 つの画像を印刷したり、インデックス印刷やレイアウト印刷をすることができます。（p.2-16、p.2-17）
- ご使用のメールソフトウェアと連携して、電子メールに画像を添付して送ったり、CANON iMAGE GATEWAY に接続することができます。（p.2-17）
- 各ソフトウェアと連携して、カメラからの画像取り込み（p.1-4）やカメラの設定（p.1-5、p.4-2）、RAW 画像の現像処理（p.2-12）、リモート撮影（p.3-2）、画像の合成（p.2-11）を行うことができます。

画像を印刷

JPEG 画像を選んで画像を合成

RAW 画像を選んで現像処理

RAW Image Task（RAW 画像現像処理ソフトウェア）

- ImageBrowser で選んだ RAW 画像を現像処理して表示したり、現像条件を変更することができます。（p.2-12）
- カメラと同一内容の現像条件を設定／変更することができます。
- RAW 画像を TIFF 画像、JPEG 画像に変換／保存することができます。

PhotoStitch（画像合成用ソフトウェア）

- ImageBrowser で選んだ JPEG 画像を合成して、パノラマ画像などを作成することができます。（p.2-11）

1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定

この章では、通信モードの設定、カメラやカードリーダー（市販品）とパソコンの接続方法、画像の取り込み、カメラの設定などについて説明します。なお、EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラ設定は、4 章を参照してください。

CameraWindow の制限事項については、下記の情報もあわせて参照してください。

ReadMe：［Canon Utilities］フォルダ ▶［CameraWindow］フォルダ ▶［ReadMe（CameraWindow）］／［ReadMe（CameraWindowDSLR）］を選んで表示します。

● 表示したい項目をクリックすると、クリックしたページが表示されます。

通信モードを設定する

カメラの通信モードを［PC 接続］または、［標準］に設定します。

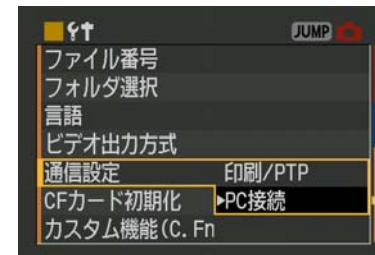
● **本ページの設定は、EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D、EOS Kiss Digital、EOS 10D のみ必要です。**
● EOS 10D は、ファームウェアを Version 2.0.0 以上に変更する必要があります。変更については、弊社ホームページをご覧ください。

1 カメラとパソコンが接続されていないことを確認し、カメラの電源スイッチを〈ON〉にする

2 カメラの通信モードを［PC 接続］または、［標準］に設定する

● EOS 5D では、メニューの［🔧 通信設定］を［PC 接続］に設定します。
● EOS Kiss Digital N では、メニュー［🔧2］の［通信設定］を［PC 接続］に設定します。
● EOS 20D、EOS 10D では、メニューの［通信設定］を［標準］に設定します。
● EOS Kiss Digital では、メニュー［🔧2］の［通信設定］を［標準］に設定します。

EOS 5D での操作画面

ファイル番号
フォルダ選択
言語
ビデオ出力方式
通信設定　印刷/PTP
CFカード初期化　▸PC接続
カスタム機能(C.Fn

3 〈MENU〉ボタンを押して液晶モニターの表示を消し、カメラの電源スイッチを〈OFF〉にする

● 通信モードを設定するときは、必ずカメラとパソコンが接続されていない状態で行ってください。カメラとパソコンを接続した状態で通信モードを設定すると、カメラやソフトウェアが誤動作します。
● EOS 5D、EOS Kiss Digital N をご使用のときは、カメラの通信モードが［印刷／PTP］に設定されていると、EOS Capture は使用できません。
● EOS 20D、EOS Kiss Digital、EOS 10D をご使用のときは、カメラの通信モードが［PTP］に設定されていると、カメラと Solution Disk のソフトウェアは通信できません。

PTP 設定について

カメラの通信モードを［印刷／PTP］または、［PTP］に設定すると、PTP（Picture Transfer Protocol）機能を使った JPEG 画像の取り込みを行うことができます。（p.1-6）

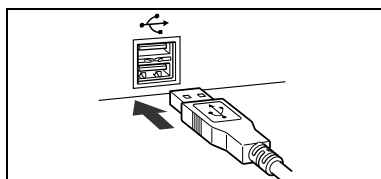
カメラとパソコンを接続する

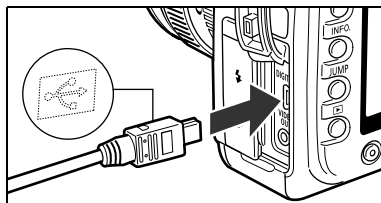
■ EOS-1D シリーズ以外のカメラでの接続方法

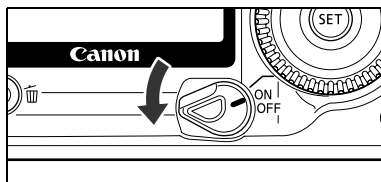
（EOS 5D、EOS Kiss Digital N などのカメラ）

画像の取り込みやカメラを設定するときは、付属のインターフェースケーブルで接続します。接続はパソコンを起動した状態で行うことができます。

1 専用ケーブルのプラグをパソコンに接続する

- USB 接続部にプラグを差し込みます。
- 接続部の位置については、パソコンの使用説明書を参照してください。

2 専用ケーブルのプラグをカメラに接続する

- プラグの〈⇔〉マークがカメラの前面に向くようにして、プラグをカメラの〈 DIGITAL 〉デジタル端子に差し込みます。
- EOS D60、EOS D30 では、プラグの〈 ▶ 〉マークと、〈 DIGITAL 〉端子部の〈 ▶ 〉マークが合うように差し込みます。

3 カメラの電源スイッチを〈ON〉にする

- ［iPhoto へようこそ］画面が表示されたときは、［後で決める］ボタンを押します。その際、iPhoto が起動したときは、iPhoto を終了してください。
- iPhoto は、OS X に付属のソフトウェアです。

4 Dock に登録された［CameraWindow］アイコンをクリックする

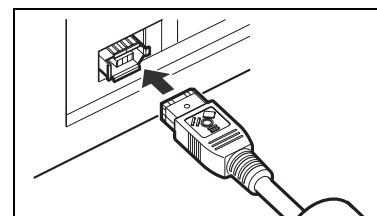
➜ ［CameraWindow］が表示され、カメラとパソコンが通信可能になりました。引き続き「カメラから画像を取り込む」（p.1-4）へすすんでください。

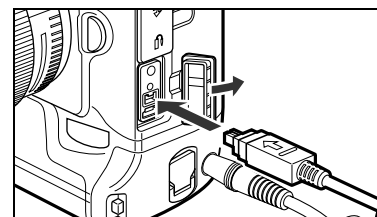
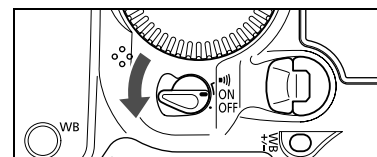
■ EOS-1D シリーズのカメラでの接続方法

（EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II などのカメラ）

画像の取り込みやカメラを設定するときは、付属の FireWire（IEEE1394）用インターフェースケーブルで接続します。接続はパソコンを起動した状態で行うことができます。

1 専用ケーブルのプラグをパソコンに接続する

- FireWire（IEEE1394）接続部にプラグを差し込みます。プラグの形状とパソコンの FireWire（IEEE1394）接続部の形状が合っていることを確認し、正しく接続してください。
- 接続部の位置については、パソコンの使用説明書を参照してください。
- EOS-1Ds、EOS-1D で付属の専用ケーブルを使用するときは、どちらのプラグ（6 ピンタイプ）を接続してもかまいません。

2 専用ケーブルのプラグをカメラに接続する

- EOS-1D Mark II N では、カメラに付属のケーブルプロテクターをカメラに取り付けたあと、下記の手順で専用ケーブルを接続します。
- プラグの〈⇦〉マークがカメラの上面に向くようにして、プラグをカメラの〈 DIGITAL 〉デジタル端子に差し込みます。
- EOS-1Ds、EOS-1D で付属の専用ケーブルを使用するときは、どちらのプラグ（6 ピンタイプ）を接続してもかまいません。プラグの形状とカメラの〈 DIGITAL 〉デジタル端子の形状が合っていることを確認し、正しく接続してください。

3 カメラの電源スイッチを〈ON〉にする

4 CameraWindow を起動する

- Dock に登録された［CameraWindow］アイコンをクリックします。

➜ ［CameraWindow］が表示され、カメラとパソコンが通信可能になりました。引き続き「カメラから画像を取り込む」（p.1-4）へすすんでください。

- カメラとパソコンを接続して、Solution Disk からインストールしたソフトウェアを使用しているときに次の操作を行うと、通信不良を起こすことがありますので、絶対に行わないでください。
  - ・カメラの電源スイッチを〈OFF〉にする
  - ・CF カードスロットカバーを開ける
  - ・専用ケーブルを取り外す、バッテリーを取り出す、AC アダプターキット（別売）または、DC カプラー、DC カプラーキットを取り外す
  - ・AC アダプターキット（別売）または、DC カプラー、DC カプラーキットのプラグや電源コードを抜く

  上記の操作を行うときは、必ず、すべてのソフトウェアを終了してから行ってください。
- カメラは液晶モニターを表示していると通信できません。必ず、液晶モニターの表示を消してから、カメラとパソコンを接続してください。
- カメラとパソコンが通信しているときは、カメラの表示パネル内容が点滅表示になることがあります。
- 専用ケーブル以外は使用しないでください。
- EOS-1D シリーズのカメラでは、専用ケーブルのプラグを逆向きにしてパソコンの IEEE1394 接続部に差し込むと、カメラやパソコンが故障することがあります。プラグの形状と IEEE1394 接続部の形状が正しく合うことを確認してから接続してください。
- EOS-1D シリーズのカメラでは、付属の USB 用インターフェースケーブルを接続しても、CameraWindow との通信はできません。
- プラグは、しっかりと根元まで差し込んでください。不完全な接続は故障や動作不良の原因となります。
- ハブを介してカメラとパソコンを接続しないでください。カメラが正常に動作しないことがあります。
- 複数の USB 機器（マウス、キーボードを除く）または、IEEE1394 機器をパソコンに接続していると、カメラが正しく動作しないことがあります。カメラ以外の USB 機器や IEEE1394 接続機器をパソコンから外してください。
- カメラのオートパワーオフ機能が働くと、自動的にカメラの電源が切れ、パソコンとの通信ができなくなります。事前にオートパワーオフ機能を「切」に設定してください。（付属のカメラ使用説明書）
- 1 台のパソコンにカメラを 2 台以上接続しないでください。カメラが正常に動作しないことがあります。
- カメラは複数のソフトウェアとは正常な通信ができません。カメラと通信するソフトウェアは 1 つにしてください。
- 専用ケーブルを取り外すときは、必ずプラグの側面を持って引いてください。

  ※ EOS D60、EOS D30 をご使用の方は、プラグの〈PUSH〉ボタンを押しながら引いてください。
- カメラとパソコンを接続したまま何も操作を行わないと、使用しているパソコン環境により、通信の継続を確認する画面が表示されることがあります。この画面が表示されたときは、さらに何も操作を行わないとカメラとの通信が切断されます。通信を再開するには、シャッターボタンを半押しするか、電源スイッチを〈OFF〉にして、再度〈ON〉にしてください。
- カメラとパソコンを接続している状態で、パソコンをスリープ（スタンバイ）状態にしないでください。

  万一、パソコンがスリープ状態になってしまったときは、専用ケーブルはパソコンから取り外さず、必ず接続したままでスリープ状態から回復してください。スリープ状態で専用ケーブルを取り外すと、パソコンの機種によってはスリープ状態から正常に回復しないことがあります。スリープ状態の詳細については、パソコンの使用説明書を参照してください。

カメラとパソコンを接続するときは、EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D、EOS Kiss Digital、EOS 10D では AC アダプターキット（別売）、EOS D60、EOS D30 では付属の DC カプラー、EOS-1D シリーズでは付属の DC カプラーキットの使用をおすすめします。

カメラから画像を取り込む

すべての画像を一括して取り込む

カメラ内のメモリーカードに保存されているすべての画像を、一括してパソコンに取り込むことができます。市販のカードリーダーを使って画像を取り込むときも、同様の操作で取り込むことができます。（p.1-5）

［画像の取り込みを開始］ボタンを押す

- ➜ 画像がパソコンに取り込まれます。
- ➜ 取り込んだ画像は、撮影日ごとにフォルダ分類されて、パソコンの［ピクチャ］フォルダに保存されます。
- すべての画像が取り込まれると、ImageBrowser が起動し、取り込んだ画像が表示されます。引き続き 2 章にすすんでください。

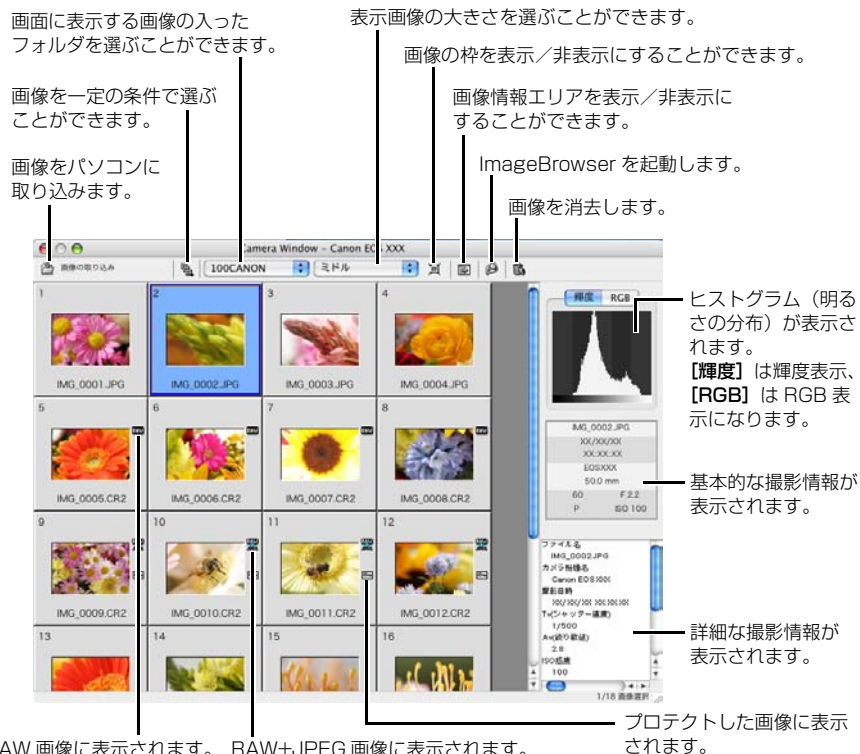
取り込む画像の保存先や画像の種類を設定することができます。

初期設定では、初めてパソコンに取り込む画像のみログインしたユーザー内の［ピクチャ］フォルダに保存されます。（一度取り込んだ画像は取り込まれません）取り込む画像の種類や保存先は、［初期設定］ボタンを押して表示される画面で変更することができます。

画像を選んで取り込む

カメラ内のメモリーカードに保存されている画像を表示し、必要な画像を選んでパソコンに取り込むことができます。市販のカードリーダーを使って画像を取り込むときも、同様の操作で取り込むことができます。（p.1-5）

1 ［画像を選択して取り込み］ボタンを押す

- ➜ メモリーカード内の画像が表示されます。

2 取り込む画像を選ぶ

- 目的の画像をクリックします。
- 複数の画像を選ぶときは、〈shift〉または〈 ⌘ 〉キーを押したまま画像をクリックします。
- 連続した画像を選ぶときは、最初の画像をクリックしたあと、〈option〉＋〈shift〉キーを押したまま、最後の画像をクリックします。

3 ［画像の取り込み］ボタンを押す

- ➜ ［画像取り込み］画面が表示されます。

4 保存先を設定して［取り込み開始］ボタンを押す

- ➜ 設定したフォルダに画像が保存されます。
- すべての画像が取り込まれると、ImageBrowser が起動し、取り込んだ画像が表示されます。引き続き 2 章にすすんでください。

- 一度パソコンに取り込んだ画像には、［ ］が表示されます。
- AEB 撮影した画像には、［ ］が表示されます。
- EOS-1D シリーズの音声が録音されている画像には、［ ］が表示されます。

カメラ設定

EOS 5D、EOS-1D シリーズ以外のカメラ

所有者名や日付／時刻などをカメラに設定することができます。

1 **［カメラに設定する］タブを選ぶ**

➜［カメラに設定する］タブ画面が表示されます。

2 **［カメラの設定を確認／変更］ボタンを押す**

➜［カメラ設定］画面が表示されます。

3 **各種の設定を行う**

4 **［OK］ボタンを押す**

➜設定内容がカメラに適用されます。

メモリーカードを初期化すると、すべての記録内容が消去され、復元することができません。初期化を行うときは、十分注意してください。

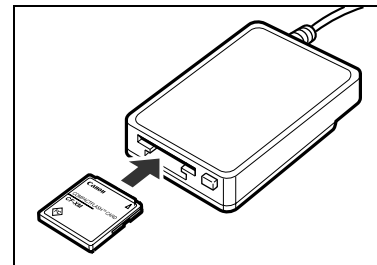
EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラ

EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラ設定は、4 章を参照してください。

カードリーダーで画像を取り込む

市販のカードリーダーをお持ちの方は、カードリーダーを使ってパソコンへ画像を取り込むこともできます。

1 **メモリーカードをカードリーダーに差し込む**

➜デスクトップにカードリーダーのアイコンが表示されます。

2 **Dock に登録された［CameraWindow］アイコンをクリックする**

➜［CameraWindow］が表示され、画像取り込みの準備ができました。

3 **画像を取り込む**

- 以後の操作は、「カメラから画像を取り込む」と同様の操作で画像を取り込むことができます。（p.1-4）

ご使用のカードリーダーにより、［CameraWindow］を使って画像を取り込めないことがあります。

- カードリーダーとパソコンの接続方法については、カードリーダーの使用説明書を参照してください。
- ［CameraWindow］の［メモリーカードに設定する］タブ画面に表示される機能は、各ボタンを押して表示される画面内容やヘルプを参照してください。

PTP 機能で JPEG 画像を取り込む

EOS-1D シリーズ以外のカメラ

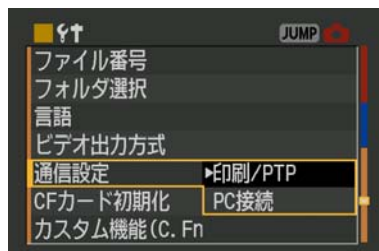
（EOS 5D、EOS Kiss Digital N などのカメラ）

カメラの通信モードを［印刷／ PTP］または、［PTP］に設定すると、PTP（Picture Transfer Protocol）機能を使って、Solution Disk のソフトウェアを起動することなく、カメラ内のメモリーカードに保存された JPEG 画像をパソコンへ取り込むことができます。

- **この機能は、EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D、EOS Kiss Digital、EOS 10D のみ対応しています。**
- EOS 10D は、ファームウェアを Version 2.0.0 以上に変更する必要があります。変更については、弊社ホームページをご覧ください。

1 カメラとパソコンが接続されていないことを確認し、カメラの電源スイッチを〈ON〉にする

2 カメラの通信モードを［印刷／ PTP］または、［PTP］に設定する

- EOS 5D では、メニューの［ 通信設定］を［印刷／ PTP］に設定します。
- EOS Kiss Digital N では、メニュー［2］の［通信設定］を［印刷／ PTP］に設定します。
- EOS 20D、EOS 10D では、メニューの［通信設定］を［PTP］に設定します。
- EOS Kiss Digital では、メニュー［2］の［通信設定］を［PTP］に設定します。

3 〈MENU〉ボタンを押して液晶モニターの表示を消し、カメラの電源スイッチを〈OFF〉にする

4 カメラとパソコンを接続し、カメラの電源スイッチを〈ON〉にする (p.1-2)

→ イメージキャプチャまたは、iPhoto が起動します。

- イメージキャプチャまたは、iPhoto が自動起動しないときは、手動で起動してください。
- 起動するソフトウェアは、イメージキャプチャで設定することができます。

5 表示内容にしたがって画像を取り込む

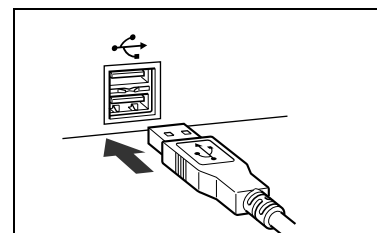
EOS-1D シリーズのカメラ

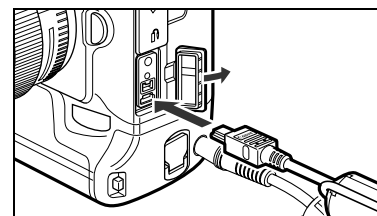
（EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II などのカメラ）

付属の USB 用インターフェースケーブルをカメラのダイレクトプリント端子に接続すると、PTP（Picture Transfer Protocol）機能を使って、Solution Disk のソフトウェアを起動することなく、カメラ内のメモリーカードに保存された JPEG 画像をパソコンへ取り込むことができます。

- PTP 機能を使うときは、付属の USB 用インターフェースケーブルで接続します。
- **この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II にのみ対応しています。**

1 専用ケーブルのプラグをパソコンに接続する

- USB 接続部にプラグを差し込みます。
- 接続部の位置については、パソコンの使用説明書を参照してください。

2 専用ケーブルのプラグをカメラに接続する

- プラグの〈 〉マークがカメラの下面に向くようにして、プラグをカメラのダイレクトプリント端子に差し込みます。

3 カメラの電源スイッチを〈ON〉にする

→ イメージキャプチャまたは、iPhoto が起動します。

- イメージキャプチャまたは、iPhoto が自動起動しないときは手動で起動してください。
- 起動するソフトウェアは、イメージキャプチャで設定することができます。

4 表示内容にしたがって画像を取り込む

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

PTP 機能には、以下のような制限があります。撮影画像は、CameraWindow で取り込むことをおすすめします。（p.1-4）

・ RAW 画像は取り込めません。（RAW 画像は表示されていても取り込むことはできません）
・ カメラ内のメモリーカードに RAW 画像と JPEG 画像が混在していると、JPEG 画像が取り込めないことがあります。
・ 取り込んだ画像の撮影情報が変更／削除されることがあります。
・ カメラ内に大量の画像（1000 枚程度）があると取り込めません。
・ カメラとパソコンを接続してから操作できるようになるまで、数分かかることがあります。
・ 縦位置撮影した画像を取り込むと正位置（横位置）になったり、回転操作を行っても画像が回転しません。

また、上記の制限事項の他にも OS のバージョン、ご使用の Macintosh 環境により、正しく画像が取り込めないことがあります。

イメージキャプチャや iPhoto は、OS X に付属のソフトウェアです。詳しい操作については、各ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2 ImageBrowser で撮影画像を操作する

この章では、撮影画像の表示、編集、保存、印刷、RAW 画像の現像処理など、ImageBrowser の様々な機能について説明します。

ImageBrowser、RAW Image Task の制限事項については、下記の情報もあわせて参照してください。

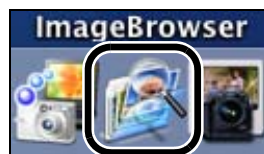
ReadMe：［Canon Utilities］フォルダ ▶［ImageBrowser］フォルダ ▶［ReadMe（ImageBrowser）］／［ReadMe（RAW Image Task）］の順にダブルクリックして表示します。

● 表示したい項目をクリックすると、クリックしたページが表示されます。

ImageBrowser を起動する

Dock に登録された［ImageBrowser］アイコンをクリックする

→ ブラウザウィンドウが表示されます。

- ［CameraWindow］で画像を取り込む（p.1-4）と、自動的に ImageBrowser が起動してブラウザウィンドウに取り込んだ画像が表示されます。
- ［Canon Utilities］フォルダ ▶［ImageBrowser］フォルダ ▶［ImageBrowser］の順にダブルクリックして起動することもできます。

メイン画面

メニューバー
様々な操作を行うことができます。（p.2-8 ～ p.2-18）

登録されたお気に入りフォルダが表示されます。（p.2-3）

パソコン上のドライブとフォルダが表示されます。（p.2-3）

フォルダエリア
選んだフォルダ内の画像が、画像表示エリアに表示されます。
CameraWindow で取り込んだ画像のフォルダには、自動的に［ ］が付きます。

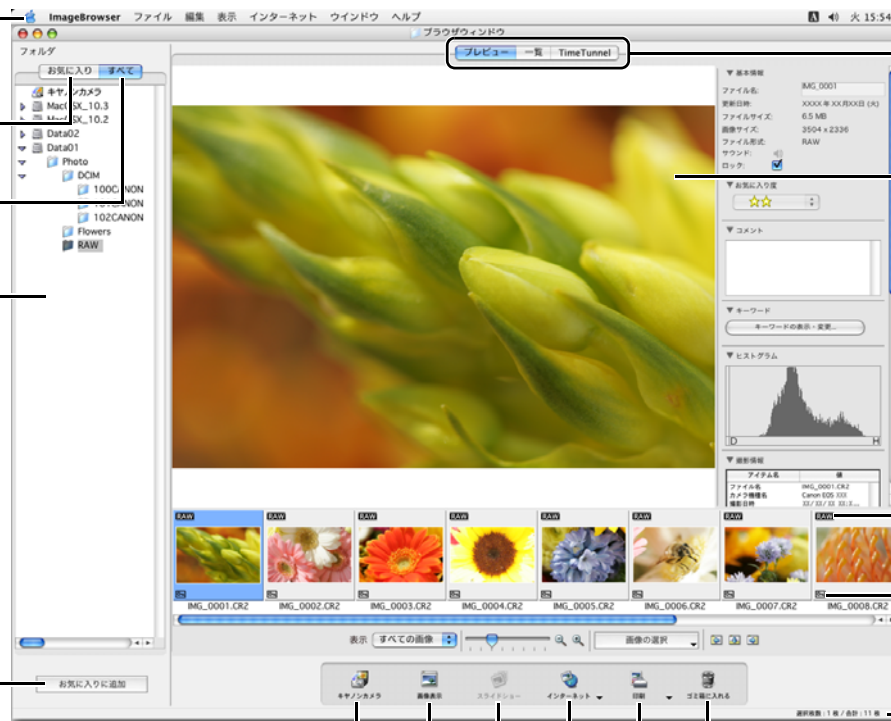
お気に入りに追加ボタン（p.2-3）

画像表示エリアの表示モードを切り換えることができます。（p.2-4 ～ p.2-6）

画像表示エリア
フォルダエリアで選んだフォルダ内の画像が表示されます。

RAW 画像に表示されます。

ロック（プロテクト）した画像に表示されます。

フォルダ内の画像枚数が表示されます。

CameraWindow が起動し、カメラ内の画像を取り込むことができます。（p.1-4）

選んだ画像がビューア画面に表示されます。（p.2-7）

選んだ画像がスライドショー（自動再生）で表示されます。（p.2-8）

インターネットに接続して画像を送信したり、CANON iMAGE GATEWAY を活用することができます。（p.2-17）

画像を印刷することができます。（p.2-16）

選んだ画像、フォルダを削除することができます。

- EOS-1D シリーズのカメラで撮影した画像に音声が録音されているときは［ ］が表示されます。音声の再生は、［ファイル］メニュー ▶［サウンド］▶［再生］を選びます。
- CameraWindow で取り込んだ画像のフォルダに付けられたマークは、ImageBrowser を終了するまで記憶されています。
- AEB 撮影した画像には、［ ］が表示されます。
- ImageBrowser は、カラーマネージメントシステムに対応しています。（対応色空間：sRGB、Adobe RGB） 環境設定（p.2-18）で［**カラーマネージメント**］の［**カラーマッチングを適用する**］をチェックすると、sRGB と Adobe RGB の画像は同じ色味で表示されます。

画像表示とフォルダ操作

画像の表示

フォルダエリアで選んだフォルダ内の画像が、画像表示エリアに表示されます。

表示する画像が保存されているフォルダを選ぶ

➜ メイン画面にフォルダ内の画像が表示されます。

フォルダ構造とファイル名

カメラで撮影した画像は、メモリーカードの［DCIM］フォルダ内に、以下のフォルダ構造、ファイル名で保存されます。

EOS-1D シリーズ以外のカメラ、EOS 5D

ファイル名	画像の種類／撮影したカメラ	
IMG_YYYY.JPG	JPEG 画像	
IMG_YYYY.CR2	RAW 画像	EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D
IMG_YYYY.CRW		EOS Kiss Digital、EOS 10D、EOS D60、EOS D30
CRW_YYYY.THM	カメラのインデックス表示用画像	

- ファイル名の YYYY には、0001 ～ 9999 までの数字が入ります。

EOS-1D シリーズのカメラ

ファイル名	画像の種類／撮影したカメラ	
****YYYY.JPG	JPEG 画像	
****YYYY.CR2	RAW 画像	EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II
****YYYY.TIF		EOS-1Ds、EOS-1D
****YYYY.WAV	音声ファイル	

- ファイル名の **** には、工場出荷時に設定されたカメラ固有の文字が入ります。
- EOS-1D Mark II N で撮影した画像の **** には、工場出荷時に設定または、カメラで設定したカメラ固有の文字が入ります。
- ファイル名の YYYY には、0001 ～ 9999 までの数字が入ります。

［DCIM］フォルダの画像を管理するファイルが入っているフォルダです。

- フォルダ名の xxx には、100 ～ 999 までの数字が入ります。
- EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II の CF カードと SD カードのフォルダ構造は同じです。
- カメラで DPOF の設定を行うと［MISC］フォルダが作成されます。［MISC］フォルダには、DPOF の設定内容を管理するファイルが保存されています。

EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D で Adobe RGB に設定し撮影した画像は、ファイル名の先頭文字が「 _ 」（アンダーバー）になります。

フォルダ操作

新しいフォルダを作成したり、任意のフォルダをコピーすることができます。

［ファイル］メニュー ▶［新規フォルダ］を選ぶ

➜ 新しいフォルダが作成されます。

- コピーしたいフォルダを選び、他のフォルダに〈option〉キーを押しながらドラッグ＆ドロップするとコピーすることができます。

よく使うフォルダを登録する

よく使うフォルダを［お気に入りフォルダ］として登録することができます。

1 ［すべて］タブを選ぶ

2 登録したいフォルダを選んで［お気に入りに追加］ボタンを押す

3 ［お気に入り］タブを選ぶ

➜ 登録したフォルダが表示されています。

- ［お気に入り］タブ画面の［追加］ボタンを押して、表示される画面から登録することもできます。
- 登録したフォルダを解除するときは、フォルダを選び、［解除］ボタンを押します。

登録を解除したフォルダは、［お気に入り］タブ画面から消えるだけで、フォルダおよびフォルダ内の画像は消去されません。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

画像の表示方法を選ぶ

画像の表示モードを３種類（プレビューモード、一覧モード、TimeTunnel モード）の中から選ぶことができます。
また、ビューア画面では画像を個別に表示することができます。

プレビューモード

サムネイル表示された画像を選んで、画像を個別に表示することができます。

［プレビュー］タブを選ぶ

プレビュータブ

EOS-1D シリーズのカメラで撮影した画像に音声が録音されているときは、音声ファイルの名称が表示されます。音声の再生は、**［ファイル］**メニュー▶**［サウンド］**▶**［再生］**を選びます。

ファイル名を変更することができます。

ロック（プロテクト）を設定することができます。

「お気に入り度」を設定することができます。

コメントを入力することができます。

［キーワード設定］画面が表示され、キーワードを設定することができます。

ヒストグラム（明るさの分布）が表示されます。

撮影情報が表示されます。

フォルダエリア
選んだフォルダ内の画像が、サムネイル画像表示エリアに表示されます。

画像表示エリア
サムネイル画像表示エリアで選んだ画像が表示されます。

サムネイル画像表示エリア
フォルダエリアで選んだフォルダ内の画像が表示されます。
選んだ画像は、画像表示エリアに表示されます。

選んだ「お気に入り度」の条件に合った画像のみ表示されます。

画像情報エリアを表示／非表示にすることができます。

左右にドラッグすると、サムネイル画像表示エリアの画像が拡大／縮小して表示されます。

操作ボタンを表示／非表示にすることができます。

フォルダエリアを表示／非表示にすることができます。

サムネイル画像が縮小表示されます。

サムネイル画像表示エリアのすべての画像を選択／解除することができます。

サムネイル画像が拡大表示されます。

- 複数の画像を選ぶときは、〈shift〉または〈⌘〉キーを押したまま画像をクリックします。
- ［▶］ボタンを押すと、各項目を表示／非表示に切り換えることができます。
- 連続した画像を選ぶときは、最初の画像をクリックしたあと、〈option〉+〈shift〉キーを押したまま最後の画像をクリックします。

ロック（プロテクト）した画像は、ファイル名を変更したり、編集することはできません。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

一覧モード

フォルダ内の画像をサムネイル画像で一覧表示することができます。

［一覧］タブを選ぶ

一覧タブ

画像表示エリア
フォルダエリアで選んだフォルダ内の画像が表示されます。

フォルダエリア
選んだフォルダ内の画像が、画像表示エリアに表示されます。

選んだ「お気に入り度」の条件に合った画像のみ表示されます。

左右にドラッグすると、画像が拡大／縮小して表示されます。

画像が縮小表示されます。

画像が拡大表示されます。

フォルダ内のすべての画像を選択／解除することができます。

フォルダエリアを表示／非表示にすることができます。

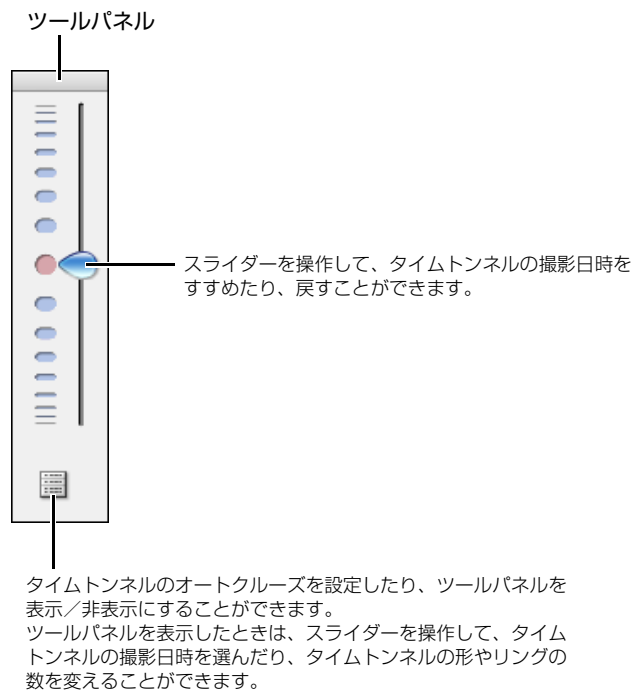
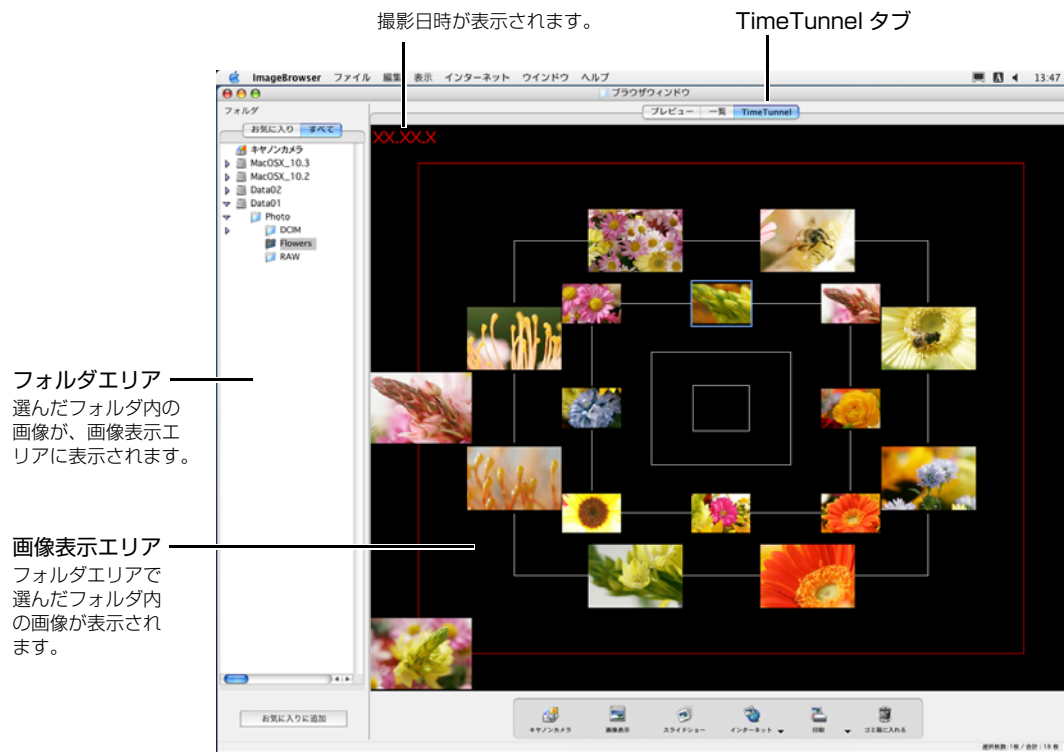
操作ボタンを表示／非表示にすることができます。

- 画像を選ぶときは、目的の画像をクリックします。
- 複数の画像を選ぶときは、〈shift〉または〈 ⌘ 〉キーを押したまま画像をクリックします。
- 連続した画像を選ぶときは、最初の画像をクリックしたあと、〈option〉＋〈shift〉キーを押したまま最後の画像をクリックします。

TimeTunnel モード

撮影日時の順に、タイムトンネル状の画面で画像を表示することができます。

［TimeTunnel］タブを選ぶ

タイムトンネルのオートクルーズを設定したり、ツールパネルを表示／非表示にすることができます。
ツールパネルを表示したときは、スライダーを操作して、タイムトンネルの撮影日時を選んだり、タイムトンネルの形やリングの数を変えることができます。

- 画像を選ぶときは、目的の画像をクリックします。
- 複数の画像を選ぶときは、〈shift〉キーを押したまま画像をクリックします。
- 画像の上にマウスカーソルを移動させてしばらく待つと、画像の撮影情報が表示されます。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowserで撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

ビューア画面

画像を個別画面で表示することができます。

画像をダブルクリックする

➜ 選んだ画像がビューア画面に表示されます。

画像表示エリア

RAW 画像を現像処理して表示することができます。

画像表示の大きさを選びます。拡大したときはナビゲータ画面が表示され、拡大位置を確認したり、画像上をドラッグして表示位置を移動することができます。

「お気に入り度」を設定することができます。

前の画像を表示します。*

次の画像を表示します。*

編集した画像を保存します。（p.2-11）

画像を編集することができます。（p.2-11）

画面を分割して、複数の画像を表示することができます。*

画面を分割して複数の画像を表示したときは、画像の拡大率と表示位置をそろえて、連動させることができます。*

画像を全画面表示にすることができます。
元の画面に戻すときは、画像をクリックします。

1 枚の用紙に 1 つの画像を印刷することができます。

撮影情報と撮影時に使用した AF フレームを表示することができます。

* 複数の画像を選んでビューア画面を開いたときは、選んだ画像を切り換えて表示することができます。
また、1 枚の画像を選んでビューア画面を開いたときは、同じフォルダ内の画像を切り換えて表示することができます。

- AF フレーム自動選択で撮影したときは、ピントの合った AF フレームが複数表示されることがあります。
- 撮影情報として表示する項目を環境設定で設定することができます。（p.2-18）

スライドショーで画像を表示する

画像をスライドショー（自動再生）で表示することができます。

1 画像を選ぶ

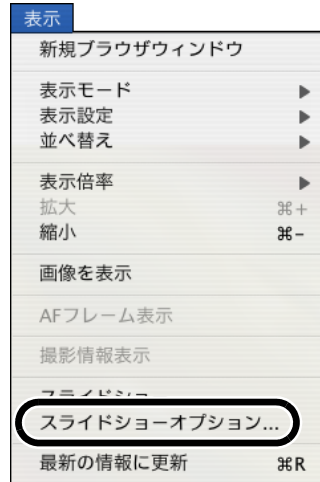
2 [表示] メニュー ▶ [スライドショーオプション] を選ぶ

➜ [スライドショーオプション] 画面が表示されます。

3 各項目を設定する

● 詳しい内容については、[?] ボタンを押すと表示される、ヘルプを参照してください。

4 [OK] ボタンを押す

➜ [スライドショーオプション] 画面が閉じます。

5 [スライドショー] ボタンを押す

➜ スライドショーが開始されます。

キーボードの〈esc〉キーを押すと、スライドショーを終了することができます。

画像の表示順を変更する

表示する画像の順番を変更することができます。

［表示］メニュー ▶［並べ替え］メニューから設定する内容を選ぶ

➜ 設定した順番で画像が表示されます。

画像に表示する情報を設定する

画像に表示する情報を変更することができます。

［表示］メニュー ▶［表示設定］メニューから設定する内容を選ぶ

➜ 設定した情報が画像に表示されます。

画像をフォルダに分類する

画像を撮影日時や、「お気に入り度」別に分類することができます。

1 画像を選ぶ

2 ［ファイル］メニュー ▶［画像の整理］▶［画像の分類］を選ぶ

➜ **［画像の分類］**画面が表示されます。

3 フォルダの分類方法を選び［次へ］ボタンを押す

➜ **［撮影日毎の整理］**画面または、**［お気に入り度毎の整理］**画面が表示されます。

4 各項目を設定する

● 詳しい内容については、**［ヘルプ］**メニューを参照してください。

5 ［OK］ボタンを押す

➜ 設定内容が実行されます。

表紙／目次
はじめに
カメラからの画像取り込みとカメラの設定 1
ImageBrowserで撮影画像を操作する 2
EOS Captureでリモート撮影する 3
EOS 5D、EOS-1Dシリーズのカメラを設定する 4
こんなときは／ソフトウェアを削除する 5
索　引

ファイル名を一括して変更する

画像のファイル名を一括して変更することができます。

1 画像を選ぶ

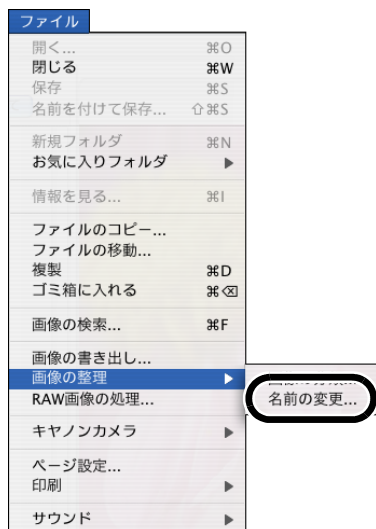
2 [ファイル] メニュー ▶ [画像の整理] ▶ [名前の変更] を選ぶ

➜ [名前の変更] 画面が表示されます。

3 各項目を設定する

- 詳しい内容については、[ヘルプ] メニューを参照してください。

4 [OK] ボタンを押す

➜ 設定内容が実行されます。

画像を検索する

設定した条件で画像を検索することができます。

1 検索するフォルダやドライブをフォルダエリアで選ぶ（p.2-2）

2 [ファイル] メニュー ▶ [画像の検索] を選ぶ

➜ [検索条件を設定する] 画面が表示されます。

3 各項目を設定する

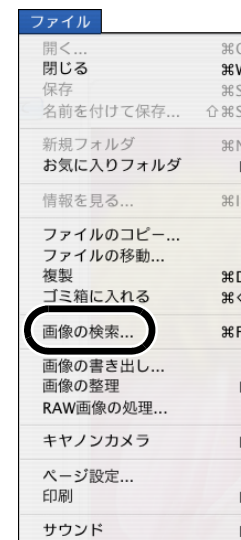
- 詳しい内容については、[ヘルプ] メニューを参照してください。

4 [検索開始] ボタンを押す

➜ 検索が開始され、設定内容に合致した画像が、[検索結果] 画面に表示されます。

5 [完了] ボタンを押す

➜ ブラウザウィンドウに戻ります。

- フォルダエリアの [検索結果] を選ぶと、検索した画像が表示されます。
- [検索結果] 内の画像は、再度検索を行うか、ImageBrowser を終了するまで記憶されています。

編集機能

画像を回転する

画像を回転することができます。

1 画像を選ぶ

2 [編集] メニュー ▶ [画像の回転] メニューから設定する内容を選ぶ

➜ 画像が回転します。

画像を編集する

画像の赤目補正、明るさ／色補正、シャープネス、切り抜き（トリミング）、テキスト入力、自動補正などの編集を行うことができます。また、別の画像編集用ソフトウェアに画像を転送することもできます。

1 画像をダブルクリックしてビューア画面に表示する (p.2-7)

2 [編集] ボタンを押して表示されるメニューから編集内容を選ぶ

➜ 選んだ機能の画面が表示されます。

3 画像を編集して [OK] ボタンを押す

- 詳しい内容については、[ヘルプ] メニュー ▶ [ImageBrowser ヘルプ] を選ぶと表示される、ヘルプを参照してください。
- 別の画像編集用ソフトウェアに画像を転送して編集するときは、[編集] ボタンを押して表示されるメニューから使用する画像編集用ソフトウェアを選ぶか、[他のソフトウェアで編集] から使用する画像編集用ソフトウェアを選びます。

4 [保存] ボタンを押す

➜ [別名で保存] 画面が表示されます。

5 ファイル名を入力して保存先を選び、[保存] ボタンを押す

➜ 編集した画像が保存されます。

- 複数の画像を選んで編集することはできません。
- RAW 画像は編集できません。RAW 画像の編集は RAW Image Task で行います。(p.2-12)
- 編集した画像は元に戻せません。編集した画像は、別名で保存することをおすすめします。

画像を合成する

最大 4 枚までの JPEG 画像を合成して、パノラマ画像を作成することができます。

1 複数の画像を選ぶ

2 [編集] メニュー ▶ [PhotoStitch] を選ぶ

➜ PhotoStitch が起動して、メイン画面が表示されます。

- 表示画面の内容にしたがって画像を合成します。
- 詳しい内容については、[?] ボタンを押すと表示される、ヘルプを参照してください。

- RAW 画像の合成はできません。
- 4 枚以上の画像を合成したときは、正しく合成されないことがあります。

RAW 画像を現像する

使用目的に最適な画像にするため、カメラと同じ現像条件を RAW 画像に設定することができます。また、RAW 画像を TIFF 画像や JPEG 画像に変換して保存したり、他の画像編集用ソフトウェアへの転送、ICC プロファイルの付加などをすることができます。

1 RAW 画像を選ぶ

2 **［ファイル］メニュー ▶［RAW 画像の処理］を選ぶ**

➜ RAW Image Task が起動して、メイン画面が表示されます。

● RAW Image Task の画面説明については、次ページを参照してください。

3 **画像を調整する**

●［画質調整］画面で画像を調整します。

4 **ツールバーの［保存］を押す**

➜［保存］画面が表示されます。

5 **各項目を設定する**

6 **［保存］ボタンを押す**

➜ 画像が保存されます。

7 **［RAW Image Task］メニュー ▶［RAW Image Task を終了］を選ぶ**

➜ RAW Image Task が終了します。

● 現像条件の設定は、RAW 画像に変更を加えるのではなく、現像条件のパラメーターのみを変更するため、何回でも条件を変更したり、撮影時の状態に戻すことができます。また、現像条件の変更にともなう画像の劣化はほとんどありません。
● **［プレビュー］**にチェックを入れているときは、各項目の現像条件を設定するごとに現像処理／再表示が行われます。複数の現像処理を一度の現像処理で済ませるときは、**［プレビュー］**のチェックを外して、複数の現像条件を設定したあと、**［更新］**ボタンを押すと、複数の現像条件を一度に現像処理／再表示することができます。
● 現像条件を設定して、現像処理／画像表示までにかかる時間は、約 2 ～ 4 秒です。
  ・上記の時間はあくまでも目安です。現像時間は RAW 画像を撮影したカメラ機種、パソコンの種類、撮影した被写体により大きく異なります。
  ・上記の時間は、当社試験基準によります。
  （OS：Mac OS X 10.3 ／ CPU：PowerPC G5 1.6GHz ／ RAM：512MB 使用時）
● RAW 画像を変換して保存した TIFF 画像、JPEG 画像には、ICC プロファイルを付加することができます。ICC プロファイルとは、International Color Consortium（国際照明委員会）が認定した各機器の色特性や色空間などの色に関する情報が記載されたファイルです。多くのカラーマネージメントシステムは、この ICC プロファイルを使うことで、機器間の色の違いを最小限に抑えることができます。
● RAW Image Task は、カラーマネージメントシステムに対応しています。
また、RAW Image Task は、2 種類（sRGB、Adobe RGB）の色空間に対応しています。環境設定（p.2-18）で**［カラーマネージメント］**の**［カラーマッチングを適用する］**をチェックすると、RAW Image Task 上で表示される sRGB と Adobe RGB の画像は同じ色味で表示されます。
sRGB ：Windows の標準色空間です。また、モニター、デジタルカメラ、スキャナーなどの標準色空間として広く採用されています。
Adobe RGB ：sRGB よりも広域な色空間で、主に商用印刷などの業務用途で採用されています。

RAW Image Task メイン画面

[画質調整] 画面を表示／非表示にすることができます。

選んだ画像を回転することができます。

すべての画像を選択／解除することができます。

サムネイル画像表示エリアで選んだ画像にチェックマークを設定することができます。

次の画像を表示します。*

前の画像を表示します。*

設定した画像編集用ソフトウェアに画像を転送することができます。

調整した画像を保存することができます。

ツールバー

このボタンを押してから画像を選びます。

画像が拡大表示されます。

画像が縮小表示されます。

拡大表示したときに画像上をドラッグすると、表示位置を移動することができます。

[ヒストグラム] 画面を表示／非表示にすることができます。

[ナビゲーター] 画面を表示／非表示にすることができます。

撮影情報が表示されます。

画像が画面の大きさに合わせて表示されます。

画像が 100%（ピクセル等倍）で表示されます。

画像の拡大率が表示されます。

左右にドラッグすると画像が拡大／縮小して表示されます。

サムネイル画像表示エリア
選んだ画像が現像処理されて、画像表示エリアに表示されます。

画像表示エリア
サムネイル画像表示エリアで選んだ画像が、現像処理されて表示されます。

画質調整画面

パソコンに保存されたピクチャースタイルファイルを読み込んで、画像に適用することができます。（この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS 5D にのみ対応しています）

EOS 5D

EOS-1D Mark II N

チェックしておくと、設定するごとに現像条件が画像に適用されます。

各種の現像条件を設定します。

撮影時の現像条件に戻すことができます。

設定した現像条件が画像に適用されます。

* 複数の RAW 画像を選んで RAW Image Task を起動したときは、表示する画像を切り換えることができます。

- 撮影時の設定内容は、[画質調整] 画面のリストボックスに太文字（ボールド）／斜体（イタリック）で表示されます。
- 設定した現像条件は、[編集] メニュー ▶ [現像条件] メニューで、コピー／ペースト、保存／読み込みを行って、他の画像に適用することができます。
- EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D では、調整したトーンカーブ、ホワイトバランスをファイルとして保存することができます。また、保存したファイルは、カメラに登録（p.4-13、p.4-14）することができます。
- [画質調整] 画面は、EOS-1D Mark II N、EOS 5D で撮影した RAW 画像を選んだときの表示です。表示される画面内容は、撮影したカメラによって異なります。

EOS-1D Mark II N 以外の EOS-1D シリーズカメラで保存したホワイトバランスファイルは、他のカメラ機種と互換性がありません。

- ピクチャースタイルファイル（p.4-11）は、弊社ホームページよりダウンロードすることができます。
- EOS-1D Mark II N 以外の EOS-1D シリーズカメラで保存したホワイトバランスファイル、トーンカーブファイルは、Windows ／ Macintosh 双方の RAW Image Task で互換性を持っています。
- EOS-1Ds Mark II と EOS-1D Mark II のトーンカーブファイルは、互換性があります。
- EOS-1Ds と EOS-1D のトーンカーブファイルは、互換性があります。

書き出し機能

画像を書き出す

JPEG 画像の大きさを変更したり、画像の種類を変換して保存することができます。

1 画像を選ぶ

2 [ファイル] メニュー ▶ [画像の書き出し] を選ぶ

→ [画像の書き出し] 画面が表示されます。

3 [画像の編集と保存] を選び [次へ] ボタンを押す

→ [画像の編集と保存] 画面が表示されます。

4 各項目を設定する

● 詳しい内容については、[ヘルプ] メニューを参照してください。

5 [完了] ボタンを押す

→ 設定内容が実行されます。

RAW 画像を書き出すことはできません。

撮影情報を書き出す

撮影時に画像へ書き込まれた撮影情報を、テキストファイルとして書き出すことができます。

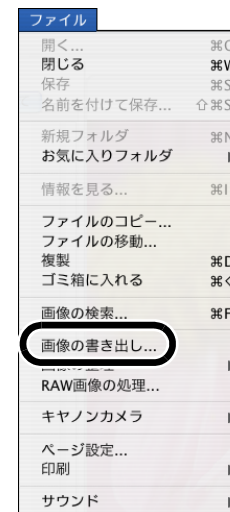
1 画像を選ぶ

2 [ファイル] メニュー ▶ [画像の書き出し] を選ぶ

→ [画像の書き出し] 画面が表示されます。

3 [画像の撮影情報の書き出し] を選び [次へ] ボタンを押す

→ [撮影情報の書き出し] 画面が表示されます。

4 各項目を設定する

● 詳しい内容については、[ヘルプ] メニューを参照してください。

5 [完了] ボタンを押す

→ 設定内容が実行されます。

画像をスクリーンセーバーとして書き出す

JPEG 画像をパソコンのスクリーンセーバー用ファイルとして書き出すことができます。

1 画像を選ぶ

2 ［ファイル］メニュー ▶ ［画像の書き出し］を選ぶ

→ ［画像の書き出し］画面が表示されます。

3 ［画像をスクリーンセーバとして書き出す］を選び［次へ］ボタンを押す

→ ［画像をスクリーンセーバとして書き出す］画面が表示されます。

4 各項目を設定する

● 詳しい内容については、［ヘルプ］メニューを参照してください。

5 ［完了］ボタンを押す

→ 設定内容が実行されます。

RAW 画像を書き出すことはできません。

画像を壁紙として書き出す

JPEG 画像をパソコンの壁紙用ファイルとして書き出すことができます。

1 画像を選ぶ

2 ［ファイル］メニュー ▶ ［画像の書き出し］を選ぶ

→ ［画像の書き出し］画面が表示されます。

3 ［画像を壁紙として設定する］を選び［次へ］ボタンを押す

→ ［画像を壁紙として設定する］画面が表示されます。

4 各項目を設定する

● 詳しい内容については、［ヘルプ］メニューを参照してください。

5 ［完了］ボタンを押す

→ 設定内容が実行されます。

RAW 画像を書き出すことはできません。

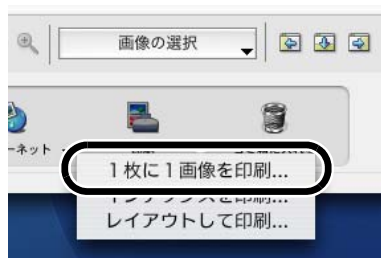
画像の印刷

1 枚に 1 画像を印刷する

1 枚の用紙に 1 つの画像を印刷することができます。

1 画像を選ぶ

2 [印刷] ボタンを押して、表示されるメニューから [1 枚に 1 画像を印刷] を選ぶ

➜ [1 枚に 1 画像を印刷] 画面が表示されます。

3 各項目を設定する

- 詳しい内容については、[ヘルプ] メニュー ▶ [ImageBrowser ヘルプ] を選ぶと表示される、ヘルプを参照してください。

4 [印刷] ボタンを押す

➜ [プリント] 画面が表示されます。

5 各項目を設定して [プリント] ボタンを押す

- 詳しい内容については、[?] ボタンを押すと表示される、ヘルプを参照してください。

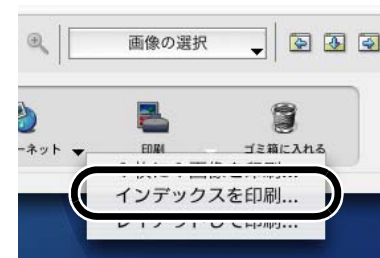
➜ 印刷が開始されます。

インデックス印刷

画像をインデックス状に印刷することができます。

1 画像を選ぶ

2 [印刷] ボタンを押して、表示されるメニューから [インデックスを印刷] を選ぶ

➜ [インデックスを印刷] 画面が表示されます。

3 各項目を設定する

- 詳しい内容については、[ヘルプ] メニュー ▶ [ImageBrowser ヘルプ] を選ぶと表示される、ヘルプを参照してください。

4 [印刷] ボタンを押す

➜ [プリント] 画面が表示されます。

5 各項目を設定して [プリント] ボタンを押す

- 詳しい内容については、[?] ボタンを押すと表示される、ヘルプを参照してください。

➜ 印刷が開始されます。

レイアウト印刷

画像をレイアウトして印刷することができます。

- 画面に表示される設定内容は、使用するプリンターにより異なります。

1 画像を選ぶ

2 ［印刷］ボタンを押して、表示されるメニューから［レイアウトして印刷］を選ぶ

→［レイアウトして印刷］画面が表示されます。

3 各項目を設定する

- 詳しい内容については、［ヘルプ］メニュー▶［ImageBrowser ヘルプ］を選ぶと表示される、ヘルプを参照してください。
- 画像の周囲をドラッグして、画像のサイズを変更することができます。
- 画像をドラッグして、画像を移動することができます。

4 ［印刷］ボタンを押す

→［プリント］画面が表示されます。

5 各項目を設定して［プリント］ボタンを押す

- 詳しい内容については、［?］ボタンを押すと表示される、ヘルプを参照してください。

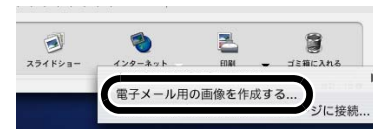
→ 印刷が開始されます。

電子メールで画像を送信する

画像を電子メールに添付して送信することができます。

1 画像を選ぶ

2 ［インターネット］ボタンを押して、表示されるメニューから［電子メール用の画像を作成する］を選ぶ

→［電子メール用の画像を作成する］画面が表示されます。

3 ［このままのファイルサイズで送信する］または、［リサイズして圧縮して送信する］を選び［次へ］ボタンを押す

→ 圧縮設定の画面が表示されます。

→［このままのファイルサイズで送信する］を選んだときは、手順 5 へすすみます。

4 各項目を設定して［次へ］ボタンを押す

5 ［完了］ボタンを押す

→ ブラウザウィンドウに画像が表示され、電子メールソフトウェアが起動します。

- フォルダエリアの［電子メール用画像］を添付して、電子メールを送信してください。

CANON iMAGE GATEWAY を活用する

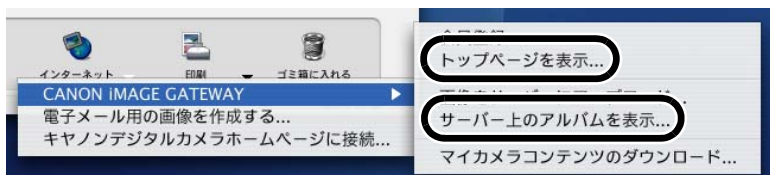
CANON iMAGE GATEWAY は、キヤノン製デジタルカメラをご購入された方限定の、インターネットで提供されるオンラインサービスです。（入会金・年会費無料）

CANON iMAGE GATEWAY に接続するには、事前に会員登録が必要です。付属の Solution Disk をパソコンの CD-ROM ドライブに入れると表示されるインストーラーパネルから会員登録を行ってください。（ImageBrowser の［インターネット］メニューから、会員登録することもできます）

なお、CANON iMAGE GATEWAY の詳しい内容については、CANON iMAGE GATEWAY のヘルプを参照してください。

CANON iMAGE GATEWAY のトップページまたは、フォトアルバムのページを表示する

CANON iMAGE GATEWAY のトップページまたは、フォトアルバムのページを、ご使用のブラウザソフトウェア上に表示します。

1 **[インターネット] ボタンを押して、表示されるメニューから [CANON iMAGE GATEWAY] ▶ [トップページを表示] または、[サーバー上のアルバムを表示] を選ぶ**

➜ **[ログイン名とパスワードの入力]** 画面が表示されます。

2 **ログイン名とパスワードを入力して [OK] ボタンを押す**

- 会員登録完了時に送られてくるメールに記載された、ログイン名とパスワードを入力します。

➜ 接続画面が表示され接続が完了すると、ご使用のブラウザソフトウェアが起動して、CANON iMAGE GATEWAY のトップページまたは、フォトアルバムのページが表示されます。

画像を CANON iMAGE GATEWAY に登録する

CANON iMAGE GATEWAY のフォトアルバム機能に画像を登録することができます。

1 **画像を選ぶ**

2 **[インターネット] ボタンを押して、表示されるメニューから [CANON iMAGE GATEWAY] ▶ [画像をサーバーにアップロード] を選ぶ**

➜ **[ログイン名とパスワードの入力]** 画面が表示されます。

3 **ログイン名とパスワードを入力して [次へ] ボタンを押す**

- 会員登録完了時に送られてくるメールに記載された、ログイン名とパスワードを入力します。

➜ **[画像をサーバーにアップロード]** 画面が表示されます。

4 **[次へ] ボタンを押す**

➜ **[圧縮の設定]** 画面が表示されます。

5 **[このままのファイルサイズで送信する] または、[リサイズして圧縮して送信する] を選び [次へ] ボタンを押す**

➜ 圧縮設定の画面が表示されます。

➜ **[このままのファイルサイズで送信する]** を選んだときは、手順 7 へすすみます。

6 **各項目を設定して [次へ] ボタンを押す**

7 **[開始] ボタンを押す**

➜ 接続画面が表示され接続が完了すると、ご使用のブラウザソフトウェアが起動して、フォトアルバムのページに登録された画像が表示されます。

環境設定

ImageBrowser の各種機能を設定することができます。

1 **[ImageBrowser] メニュー ▶ [環境設定] を選ぶ**

2 **各項目を設定する**

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索 引

3 EOS Capture でリモート撮影する

この章では、EOS Capture を使い、パソコンからカメラを制御してのリモート撮影について説明します。

EOS Capture の制限事項については、下記の情報もあわせて参照してください。

ReadMe：［Canon Utilities］フォルダ ▶［EOS Capture］フォルダ ▶
［ReadMe（EOS Capture)］の順にダブルクリックして表示します。

- **EOS Capture を使ったリモート撮影は、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D、EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D に対応しています。**
- カメラの通信モードが［**印刷**／PTP］または、［PTP］に設定されていると、EOS Capture は使用できません。通信モードを［**PC 接続**］または、［**標準**］に設定してください。（p.1-1）

- 表示したい項目をクリックすると、クリックしたページが表示されます。

リモート撮影

1 枚撮影

パソコンからカメラをリモートコントロールして撮影することができます。

1 カメラとパソコンを接続する（p.1-2）

2 Dock に登録された［CameraWindow］アイコンをクリックする

➜［CameraWindow］が起動します。

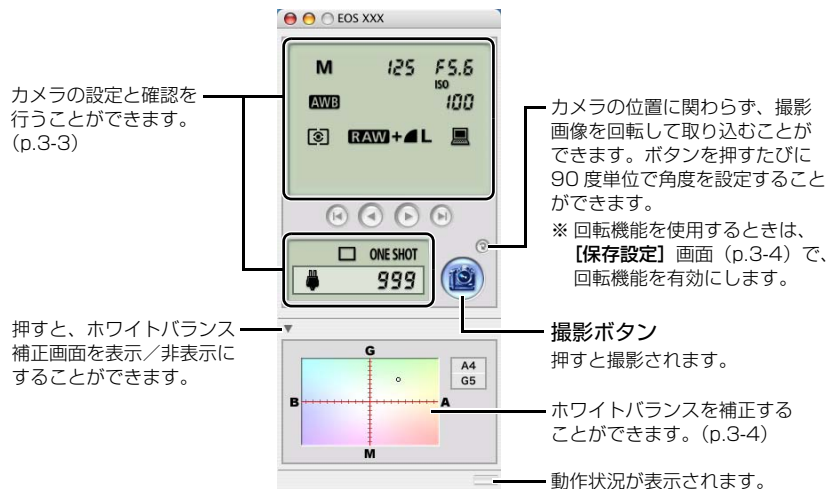
- ImageBrowser を起動しているときは、［キヤノンカメラ］ボタンを押して、［CameraWindow］を起動します。

3［リモート撮影を行う］タブを選び、［リモート撮影を開始］ボタンを押す

➜［フォルダの選択］画面が表示されます。

4 撮影画像の保存先を選んで［選択］ボタンを押す

➜ ImageBrowser と EOS Capture が起動し、EOS Capture のメイン画面が表示されます。

5 各種の設定を行う

- 上記の画面は、EOS 5D を接続したときの表示例です。表示される画面内容は、接続するカメラ機種によって異なります。

6［撮影］ボタンを押す

➜ 撮影した画像が設定したフォルダに保存され、ImageBrowser に表示されます。

- カメラのシャッターボタンを押して撮影することもできます。
- EOS Capture の終了は、［EOS Capture］メニュー ▶［EOS Capture を終了］を選びます。

- カメラが撮影できない状態（レンズを取り付けていない状態など）では、手順通りの操作ができません。
- オートフォーカスではピントが合わないと撮影できません。そのときは、マニュアルフォーカスでピントを合わせてください。
- バルブ撮影はできません。

- 〈スペース〉キーを押して撮影することもできます。
- 撮影できる枚数は、パソコンのハードディスク空き容量により変わります。（p.3-3）
- EOS Capture で撮影した RAW 画像が、パソコンへ転送される時間は約 4 ～ 7 秒です。
  - 上記の時間はあくまでも目安です。転送時間は、使用しているカメラ機種、パソコンの種類、撮影する被写体により大きく異なります。
  - 上記の時間は当社試験基準によります。（OS：Mac OS X 10.3 ／ CPU：PowerPC G5 1.6GHz ／ RAM：512MB 使用時）
  - JPEG 画像を撮影したときは、上記の時間よりも短くなります。

タイマー撮影

設定した時間が経過すると、自動的に撮影が行われます。

1 **［ツール］メニュー ▶［タイマー撮影］を選ぶ**

→［タイマー撮影設定］画面が表示されます。

2 **遅延時間を入力して［開始］ボタンを押す**

- 設定時間の範囲は、1 秒単位で 0 分 0 秒～ 99 分 59 秒です。

→ 設定した時間が経過すると撮影されます。

インターバルタイマー撮影

撮影間隔と撮影枚数を設定し、自動撮影することができます。

1 **［ツール］メニュー ▶［タイマー撮影］を選ぶ**

→［タイマー撮影設定］画面が表示されます。

2 **［インターバルタイマー撮影を行う］をチェックする**

3 **撮影間隔と撮影枚数を入力して［開始］ボタンを押す**

- 撮影間隔の範囲は、1 秒単位で 5 秒～ 99 分 59 秒です。
- 撮影枚数は、EOS-1D シリーズのカメラでは最大 9999 枚、EOS-1D シリーズ以外のカメラでは最大 999 枚です。

→ 設定した時間の間隔で、設定枚数の撮影が行われます。

使用しているパソコンによっては、撮影間隔の時間設定が短いと、画像の転送や保存が間に合わず、設定した間隔での撮影ができなくなることがあります。そのときは、撮影間隔の設定を長くして、再度撮影してください。

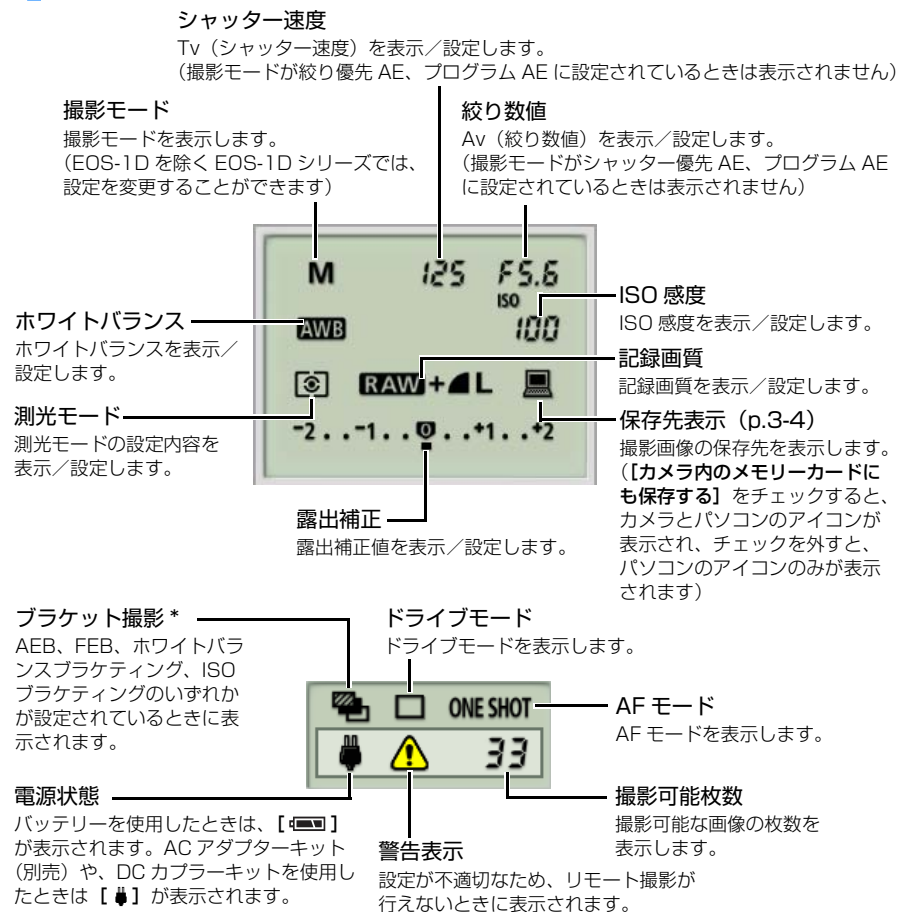
カメラを設定する

カメラの設定をリモート操作でパソコンから確認したり、再設定することができます。

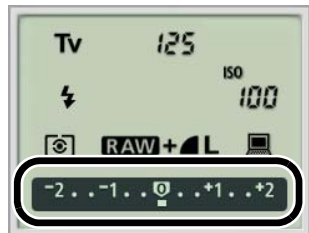
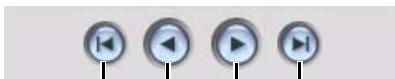
カメラ設定

カメラの設定内容を確認したり、設定することができます。

- **EOS-1D は設定内容の確認のみで、設定はできません。**

1 **カメラの設定内容を確認する**

- * は EOS-1Ds、EOS-1D では表示されません。
- * の ISO ブラケティングは、EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D では表示されません。
- * の FEB は、EOS Kiss Digital N、EOS 20D では表示されません。
- 上記の画面は、EOS 5D を接続したときの表示例です。表示される画面内容は、接続するカメラ機種によって異なります。

2 設定するアイコンをクリックする

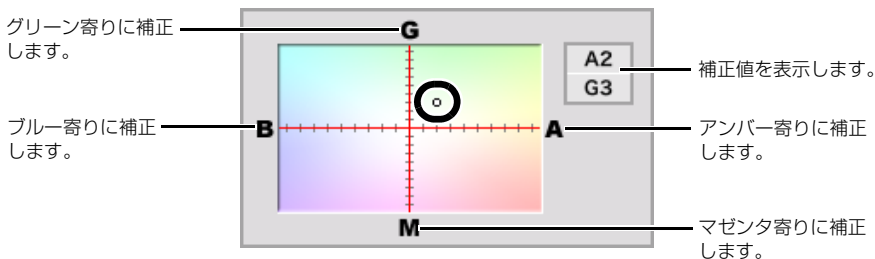
- ここでは、露出補正を例にしています。

3 ボタンを操作して設定値を変更する

→ 設定が変更され、カメラに適用されます。

- 設定は、必ずカメラが撮影可能な状態で行ってください。撮影できない状態（レンズを取り付けていない状態など）では、設定できない項目があります。
- EOS Capture で設定できない機能（ドライブモード、AF モードなど）は、カメラで設定してください。

ホワイトバランス補正

ブルー／アンバー／グリーン／マゼンタ寄りのデジタルフィルターで、ホワイトバランスを補正することができます。

- 画面が表示されていないときは、［▶］ボタンを押して表示します。

補正位置をクリックする

→ 設定が変更され、カメラに適用されます。

保存先設定

画像の保存先やファイル名を設定します。

1 ［ファイル］メニュー ▶［保存先設定］を選ぶ

→［保存設定］画面が表示されます。

2 各項目を設定して［OK］ボタンを押す

保存設定画面

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する

この章では、EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラに設定できる機能を説明します。

カメラとパソコンの接続方法は、1 章を参照してください。(p.1-2)
EOS 5D、EOS-1D シリーズ以外のカメラの設定は、1 章を参照してください。(p.1-5)

● 表示したい項目をクリックすると、クリックしたページが表示されます。

表紙／目次
はじめに
カメラからの画像取り込みとカメラの設定 1
ImageBrowser で撮影画像を操作する 2
EOS Capture でリモート撮影する 3
EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する 4
こんなときは／ソフトウェアを削除する 5
索 引

カメラ設定

所有者名や日付／時刻、パーソナル機能、各種の撮影設定などをカメラに設定することができます。

1 **［カメラに設定する］タブを選ぶ**

→［カメラに設定する］タブ画面が表示されます。

2 **［カメラの設定を確認／変更］ボタンを押す**

→［カメラ設定］画面が表示されます。

3 **タブを選んでカメラを設定する**

パーソナル機能を設定し、カメラに適用することができます。（p.4-3）

カメラの撮影画像に関する各種設定を、カメラに適用することができます。

所有者名と日付／時刻をカメラに設定したり、カメラのプロパティ情報やバッテリー、メモリーカードの状態を確認することができます。

- EOS 5D では**［基本設定］**タブ、**［撮影設定］**タブのみ表示されます。
- EOS-1Ds、EOS-1D では、**［基本設定］**タブ、**［詳細設定］**タブが表示され、**［詳細設定］**タブ画面で、パーソナル機能（p.4-3）、現像パラメーター（p.4-12）、カスタムホワイトバランス（p.4-14）を設定し、カメラに適用することができます。

基本設定

所有者名や日付／時刻をカメラに設定したり、カメラのバッテリーやメモリーカードの状態を確認することができます。

1 **［カメラ設定］画面を表示する**

2 **［基本設定］タブを選ぶ**

→［基本設定］タブ画面が表示されます。

3 **各項目を設定する**

* EOS 5D、EOS-1Ds、EOS-1D では、CF カードに関する情報表示に**［フォーマット］**ボタンが表示され、押すと CF カードの初期化を行うことができます。初期化を行うとすべての記録内容が消去されますので注意してください。

- 上記の画面は、EOS-1D Mark II N を接続したときの表示例です。表示される画面内容は、接続するカメラ機種によって異なります。

4 **［OK］ボタンを押す**

→ 設定内容がカメラに適用され、**［カメラ設定］**画面を閉じます。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

パーソナル機能設定

パーソナル機能を撮影目的に合わせて設定し、カメラに適用することができます。また、設定したパーソナル機能をパソコンへ保存したり、読み込むことができます。

● **この機能は、EOS-1D シリーズにのみ対応しています。**

1 【カメラ設定】画面を表示する（p.4-2）

2 【パーソナル機能】タブを選ぶ

→ 【パーソナル機能】タブ画面が表示されます。

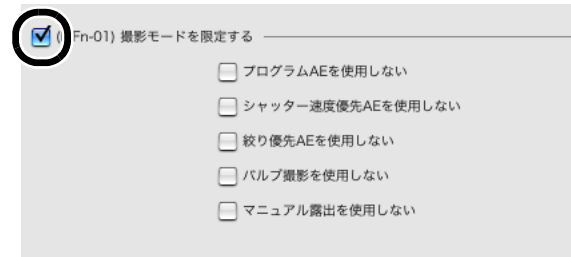
● EOS-1Ds、EOS-1D では **【詳細設定】** タブを選び、**【パーソナル機能】** ボタンを押します。

3 リストボックスから設定する画面を選ぶ

● EOS-1Ds、EOS-1D では、設定するタブを選びます。

→ 選んだ設定画面が表示されます。

● 【コンビネーション】画面では、設定したパーソナル機能の内容や、カメラへの適用状態を確認したり、パーソナル機能の保存／読み込みを行うことができます。（p.4-9）

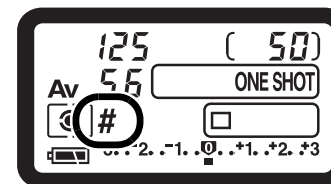
4 【☐】をチェックして必要な設定をする（p.4-4 ～ p.4-8）

● 数値入力のときは、設定範囲外の数値入力は無効となります。

● パーソナル設定をパソコンに保存しているときは、保存内容を読み込むことができます。（p.4-9）

5 設定内容を確認し、必要に応じてパソコンに保存する（p.4-9）

6 【OK】ボタンを押す

→ 設定内容がカメラに適用され、**【カメラ設定】** 画面が閉じます。

→ パーソナル機能がカメラに適用されると、表示パネルに〈**#**〉が表示されます。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

パーソナル機能で設定できる内容

- 本文中の C.Fn には、それぞれの機能に関するカスタム機能の簡単なガイドが書かれています。詳細については、付属のカメラ使用説明書「カスタム機能で変更できる内容」を参照してください。

P.Fn-01 撮影モードを限定する

- 使用しない撮影モードをチェックします。
- 撮影モードを選ぶときに、使用しない撮影モードをスキップさせることができます。
- 撮影モードを選ぶときの機動性が向上します。
- **EOS-1Ds、EOS-1D では、［深度優先 AE を使用しない］の項目も表示されます。**

全項目のチェックはできません。

P.Fn-02 測光モードを限定する

- 使用しない測光モードをチェックします。
- 測光モードを選ぶときに、使用しない測光モードをスキップさせることができます。
- 測光モードを選ぶときの機動性が向上します。

全項目のチェックはできません。

P.Fn-03 マニュアル露出撮影時の測光モードを指定する

- 設定する測光モードを選びます。
- マニュアル露出撮影時の測光モードを選ぶことができます。
- マニュアル露出モードを選ぶと、選んだ測光モードに自動的に切り換わります。AE 撮影とマニュアル露出撮影で測光モードを使い分けるときに有効です。

P.Fn-04 シャッター速度の上限、下限値を設定する

- リストボックスから上限・下限値を選びます。
  例）上限値：1/2000、下限値：1/60 を選ぶと、1/2000 ～ 1/60 秒が制御・設定可能範囲となります。
- シャッター速度を選ぶときの機動性を向上させたいときや、ストロボ使用時の絞り優先 AE でスローシンクロにしたくないときに有効です。

> - 上限、下限値に 1/750 秒など、1 段ステップ以外の数値を選ぶと、制御・設定可能範囲が、設定値よりもわずかにずれることがあります。また、カスタム機能 C.Fn-6-1、2 併用時に 1/3200 秒など、1 段ステップ以外の数値を選んだときにも制御・設定可能範囲が設定値よりもわずかにずれることがあります。
> - プログラム AE 撮影時のストロボ同調シャッター速度を確保するため、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds は 1/200 ～ 1/80 秒、EOS-1D は 1/400 ～ 1/80 秒の範囲を選ぶことはできません。
> - セイフティシフト（C.Fn-16）設定時は、セイフティシフトを優先します。

P.Fn-05 絞り数値の上限、下限値を設定する

- リストボックスから上限・下限値を選びます。
  例）下限値：1.4、上限値：8.0 を選ぶと、F1.4 ～ 8.0 が制御・設定可能範囲となります。
- 選べる絞り数値範囲を限定して、絞り数値を選ぶときの機動性を向上させることができます。

> - 下限値は、上限値よりも小さい値にしてください。下限値に上限値よりも大きい数値を選んだときは、警告メッセージが表示され、元の数値に戻ります。
> - 上限、下限値に F4.5 など、1 段ステップ以外の数値を選ぶと、制御・設定可能範囲が、設定値よりもわずかにずれることがあります。また、カスタム機能 C.Fn-6-1、2 併用時に F6.3 など、1 段ステップ以外の数値を選んだときにも制御・設定可能範囲が設定値よりもわずかにずれることがあります。
> - 下限値より暗いレンズを使用したときは、使用レンズの開放絞り数値が下限値となります。また、上限値より暗いレンズを使用したときは、使用レンズの開放 F 値で絞り数値が固定されます。
> - セイフティシフト（C.Fn-16）設定時は、セイフティシフトを優先します。

P.Fn-06 撮影モードと測光モードの登録・切り換え

- 〈⊡〉ボタンを押している間だけ、登録した撮影モードと設定値（絞り優先 AE であれば絞り数値）、測光モード、露出補正量に切り換えることができます。
- 設定値は、各撮影モードに対応した数値を選びます。
- 登録操作は、カメラ側で行います。
  カメラの操作は「カメラ側での登録操作」（右記）を参照してください。
- 順・逆光などに応じて、所定の撮影条件へ瞬時に切り換えたいときに有効です。

P.Fn-07 連続撮影時、ブラケティング撮影を繰り返し行う

- シャッターボタンを押しつづけている間、設定したドライブモードでブラケティング連続撮影を繰り返し行います。
- 連続ブラケティング撮影を行いたいときに有効です。

P.Fn-08 ブラケティング撮影時の撮影枚数

- リストボックスで撮影枚数を選びます。
- 通常 3 枚のブラケティング撮影が、2、3、5、7 枚のブラケティング撮影となります。
- ブラケティング撮影では、ステップ量を 1 段に設定して、5 枚を選ぶと、－ 2、－ 1、標準、+1、+2 段で撮影します。
- ブラケティングの幅を調整したいときに有効です。

- ブラケティングレベルの表示範囲を超える設定をしても、露出補正は設定どおりに行われます。
- C.Fn-09-2、3 や、P.Fn-09 との併用もできます。

P.Fn-09 C.Fn-09-2、3 のブラケティング撮影順をプラス補正→標準→マイナス補正の順に行う

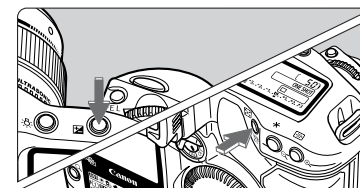
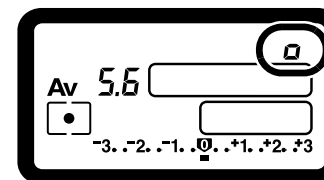
- C.Fn-09-2、3 設定時のマイナス補正→標準→プラス補正のブラケティング撮影順が、プラス補正→標準→マイナス補正の順番になります。
- プラス補正からのブラケティング撮影スタートを希望するときに有効です。

P.Fn-08 との併用もできます。

カメラ側での登録操作（P.Fn-06）

1 撮影モードと設定値（絞り優先 AE であれば絞り数値）、測光モード、露出補正量を設定する

2 設定した内容を登録する

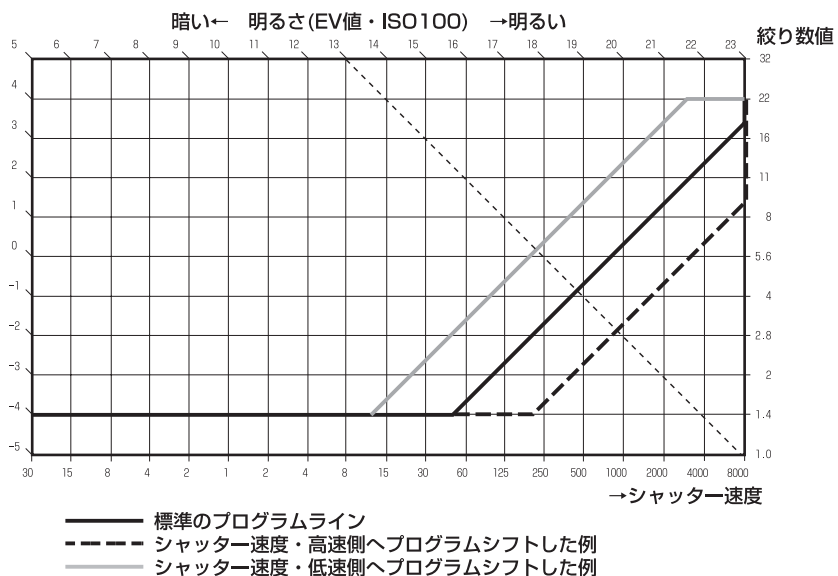
- 先に〈⊠〉ボタンを押して、次に〈⊡〉ボタンを押します。

→ 上面表示パネルに〈◘〉が表示され、登録が完了します。
- 設定の変更は、何度でも可能です。

- 登録操作は、先に〈⊠〉ボタンを押してから〈⊡〉ボタンを押してください。〈⊡〉ボタンを先に押すと、登録済みの設定に切り換わります。
- バルブ撮影は登録できません。
- 連続撮影中の切り換えはできません。

- P.Fn-03「マニュアル露出時の測光モードを指定する」併用時に、この P.Fn-06 でマニュアル露出を選んで、P.Fn-03 と異なる測光モードを登録したときは、〈⊡〉ボタンを押すと P.Fn-03 で選んだ測光モードに切り換わります。
- P.Fn-04、05 併用時は、その設定可能範囲内でシャッター速度や絞り数値を選んでください。
- 設定したい撮影モードと測光モードが P.Fn-01、02 で除外されているときは、一度、そのパーソナル機能を解除します。パーソナル機能の解除と再設定については、付属のカメラ使用説明書「パーソナル機能の解除と再設定」を参照してください。
- P.Fn-06 で設定した撮影モードと測光モードが、P.Fn-01、02 で除外されていても、P.Fn-06 では有効となります。

C.Fn
- C.Fn-4-1、3 設定時は、〈⊡〉ボタン ON で切り換えと同時に AF/AE も作動します。
- C.Fn-18 設定時には、P.Fn-06 は機能しません。

P.Fn-10 プログラムシフトのシフト量を保持する

- 通常、撮影後に解除されるプログラムシフトのシフト量を保持させせることができます。
- 標準プログラムラインをシフトさせて、シャッター速度優先寄りや、絞り優先寄りに変えたいときに有効です。

プログラムシフトを行うと、露出を変えずにシャッター速度と絞り数値の組み合わせを変更することができます。同じ明るさであっても、プログラムラインを右にシフトさせると、シャッター速度：高速、絞り数値：開放寄りに変更することができます。逆にプログラムラインを左にシフトさせるとシャッター速度：低速、絞り数値：絞り込み寄りに変更することができます。
P.Fn-10 では、このプログラムシフトした量を保持します。シャッター速度と絞り数値の優先度に応じて、シフト量を選んでください。

EF50mm F1.4 USM 使用時

- 手動でプログラムシフト量を戻すか、バッテリー交換または、〈CLEAR〉ボタンを押すまで保持します。
- レンズ交換を行ってもシフト量は保持されます。

P.Fn-13 AI サーボ AF 連続撮影を撮影速度優先で行う

- ピントが合っていなくても、撮影速度を優先して撮影を行います。
- 多少のピンボケよりも「写っていることの方が重要」というときに有効です。
- **この機能は、EOS-1D にのみ対応しています。**

P.Fn-14 レンズ駆動によるピント検出（サーチ駆動）を行わない

- シャッターボタン半押しでピント検出できないとき、通常はレンズ駆動を行ってピント検出しますが、これを禁止します。
- 合焦後の再測距でピント検出できなかったときに大ボケ状態になることを防止できます。特に大ボケ状態になりやすい、超望遠レンズ使用時に有効です。

極端なピンボケ状態から AF を行うと、レンズが動かないときがあります。被写体の輪郭がつかめる程度まで手動でピント合わせをしてから AF を行ってください。

P.Fn-15 AF 補助光の投光を禁止する

- ストロボに内蔵された AF 補助光の投光を禁止します。
- 撮影会などで AF 補助光パターンが他のカメラに写り込むことを防止できます。

P.Fn-16 ピント固定・シャッターボタン全押し状態で合焦したら自動撮影する

- ピントを固定した距離で合焦すると、自動的に撮影します。合焦検出は、選んだ AF フレームで行います。
- レンズのフォーカスモードスイッチを〈MF〉に設定し、手動ピント合わせで撮影距離を設定します。
- シャッターボタンは、全押し状態にしておきます。
- リモートスイッチ RS-80N3 などのレリーズボタン・ロック機能を使用すると、無人の自動待ち受け撮影が可能となります。

- シャッターボタン全押し状態で待機するため、バッテリーの消耗が早くなります。長時間の撮影では、DC カプラーキットを使用してください。
- ストロボ併用時は、フル充電状態で待機するため、ストロボの電池消耗が早くなります（ストロボの SE 機能は働きません）。
- ストロボ併用時は、ドライブモードを 1 枚撮影にしてください。連続撮影では、充電が間に合わないと未充電状態で撮影を続けます。
- ドライブモードで連続撮影を選んでいるときは、P.Fn-20 で撮影枚数を設定してください。設定していないと、1 回の合焦でメモリーカードの容量が無くなるまで連続撮影します。
- マニュアルフォーカス専用レンズ、および開放絞り数値が暗いために AF 作動ができないレンズでは、自動撮影できません。
- C.Fn-4-1、3 を設定すると、ピントに関係なく撮影しますので、併用しないでください。

シャッターボタン全押し状態を維持できる、リモートスイッチ RS-80N3 などの併用をおすすめします。

表紙／目次
はじめに
カメラからの画像取り込みとカメラの設定
ImageBrowser で撮影画像を操作する
EOS Capture でリモート撮影する
EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

P.Fn-17 AF フレーム自動選択を選べないようにする

- 任意選択 AF フレームが外周まで移動すると、突き当たりで止まるため、外周 AF フレームを選ぶときの操作性が向上します。

- C.Fn-11-2 設定時、AF 作動中に〈⊞〉ボタンを押すと、AF フレーム自動選択へ切り換えが可能になります。（付属のカメラ使用説明書「AF フレームの選択」）
- 「AF フレームの登録」で自動選択を登録しているときは、登録内容が有効となります。（付属のカメラ使用説明書「AF フレームの登録と切り換え」）

P.Fn-18 C.Fn-11-2 設定時に AF フレーム自動選択を可能にする

- C.Fn-11-2 設定時に AF フレーム自動選択を含んだ、標準状態の横方向選択ができるようになります。
- C.Fn-11-2 設定時にも AF フレーム自動選択を行いたいときに有効です。

P.Fn-17「AF フレーム自動選択を選べないようにする」を同時に設定したときは、P.Fn-17 が優先され、自動選択はできなくなります。

P.Fn-19 連続撮影の速度を設定する

- リストボックスで連続撮影時の連続撮影速度を選びます。
- 低速にして AI サーボ AF 連続撮影をさらに安定化させたいときなどに有効です。
- **EOS-1Ds Mark II、EOS-1Ds では、［連続撮影］の項目のみ表示されます。**

AI サーボ AF では、選んだ連続撮影速度に満たないときがあります。

P.Fn-20 連続撮影時の撮影枚数を制限する

- 連続撮影時に、シャッターボタン全押し状態で最高何枚まで連続撮影するか入力します。
- 余分なシーンまで連続撮影したくないときに有効です。

P.Fn-21 撮影後、シャッターボタン OFF で静粛動作する

- ドライブモード 1 枚撮影時に、シャッターボタン全押しから半押し状態に戻すと静粛動作を行います。
- 撮影後の動作音が周囲の雰囲気上、好ましくないときに有効です。

連続撮影時には、通常の動作となります。

C.Fn-12 のミラーアップ撮影を併用すると、露光する際の作動音をさらに小さくすることができます。

P.Fn-23 各種タイマー保持時間（〈6 秒〉〈16 秒〉など）を変更する

- ボタンから指を離してもその機能を何秒間か保持する機能がありますが、その保持時間を設定することができます。
- 設定できる時間は、各タイマーとも 0 ～ 3600 秒（1 時間）です。
- 標準のタイマー保持時間は長すぎる、または短すぎるというときに有効です。

6 秒タイマー保持時間	● シャッターボタン半押しと〈✱〉ボタンを押したときの測光値・保持時間。
16 秒タイマー保持時間	●〈FEL〉ボタンを押したときの測光値・保持時間。
2 秒タイマー保持時間（レリーズ後タイマー）	● 撮影後の露出値保持時間。時間を長くすると、同じ露出値での AE ロック撮影を行いやすくなります。 ● 撮影後の表示パネル照明時間。

タイマー保持時間を長くするとバッテリーの消耗が早くなり、撮影可能枚数が減少します。

タイマー保持を中断したいときは、〈MODE〉／〈AF〉／〈⊙⚡〉ボタンのいずれかを押してください。

P.Fn-24 バルブ撮影中、表示パネルの照明を消さない

- バルブ撮影開始後に表示パネル照明ボタンを押すと、露光完了まで照明を続けます。
- 露光経過時間を確認しながらバルブ撮影したいときに有効です。

長時間バルブ撮影を行うとバッテリーの消耗が早くなり、撮影可能枚数が減少します。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索 引

P.Fn-25 〈CLEAR〉ボタン ON 時の初期状態を変更する

- 〈CLEAR〉ボタンを押したときの初期状態を選ぶことができます。
- 使用頻度の高い撮影状態へ瞬時に切り換えたいときに有効です。

P.Fn-26 レリーズタイムラグを最速化する

- 通常は、レリーズタイムラグを安定化する制御を行っていますが、この制御を行わないようにします。これにより、絞り数値が、開放から 3 段未満の撮影において、レリーズタイムラグが通常のときに比べて最高で約 20% 速くなります。
- レリーズタイムラグの安定化よりも、短縮化を優先したいときに有効です。
- **この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II に対応しています。**

 10 ミリセコンド単位の差なので、設定しても体感できない可能性があります。

P.Fn-27 電子ダイヤルの設定方向（回転）を反転する

- 電子ダイヤル操作の設定方向が反転します。AF フレームの選択方向、シャッター速度、絞り数値も設定方向が反転します。
- 電子ダイヤル回転方向に対する入力結果の変化方向が、感覚的に一致しないときに有効です。

メイン電子ダイヤルの設定方向を反転させても、AF フレーム選択の横方向選択だけは逆転しません。

P.Fn-28 サブ電子ダイヤルによる露出補正を禁止する

- サブ電子ダイヤル操作による露出補正を禁止します。
- AF フレームを選ぶときに誤って露出補正してしまうことを防止できます。

P.Fn-30 サブ電子ダイヤルスイッチをメイン電子ダイヤルにも有効にする

- サブ電子ダイヤルスイッチを「OFF」にすると、メイン電子ダイヤルとサブ電子ダイヤルの両方が機能しなくなります。
- **この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II に対応しています。**

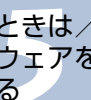
P.Fn-30 拡大表示モード

- どの場所から拡大表示するかを選びます。
- カメラでこの機能を［ON］にして撮影すると、画像を拡大して見ることができます。
- カメラの詳しい操作方法については、EOS-1Ds 使用説明書「P.Fn-30 撮影画像を拡大して見る」を参照してください。
- **この機能は、EOS-1Ds にのみ対応しています。**

- 拡大表示するには、撮影時、再生時とも P.Fn-30 を［ON］にしてください。特に、撮影時に P.Fn-30 が［ON］になっていない画像は、拡大表示できません。
- EOS-1Ds 以外で撮影した画像は、拡大表示できません。

P.Fn-31 オリジナル画像判定用データを付加

- 撮影画像に、その画像がオリジナルであるか否かを判定するためのデータを付加します。
  オリジナル画像判定用データが付加された画像には、カメラの画像表示形式を「撮影情報表示（INFO.）」にしたときに、オリジナル画像判定用データが付加されたことを示すマークが表示されます。
  詳しくは、カメラ使用説明書の「撮影情報表示について」のページを参照してください。
- オリジナル画像の判定には、専用アクセサリー（別売）が必要です。
- **この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds に対応しています。**

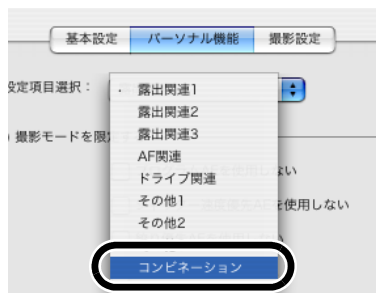
 RAW 画像から変換した JPEG、TIFF 画像には、オリジナル画像判定用データが付加されません。

設定内容の確認と保存／読み込み

設定したパーソナル機能の内容や、カメラへの適用状態を確認することができます。また、設定内容をパソコンに保存したり、パソコンに保存したファイルを読み込んでカメラに適用することもできます。

1 **パーソナル機能を設定する**（p.4-3 ～ p.4-8）

2 **リストボックスから［コンビネーション］を選ぶ**

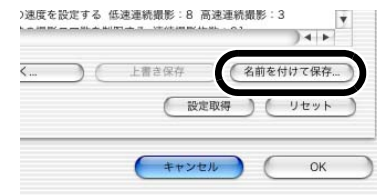
→［コンビネーション］画面が表示されます。

● EOS-1Ds、EOS-1D では、［コンビネーション］タブを選びます。

3 **設定内容を確認し、保存／読み込みを行う**

● パーソナル機能の設定内容と、カメラへの適用を確認することができます。

設定内容を保存する

1 **［名前を付けて保存］ボタンを押す**

→［名前を付けて保存］画面が表示されます。

2 **保存先を選び、ファイル名を入力して［保存］ボタンを押す**

→ 設定したパーソナル機能の内容が保存されます。

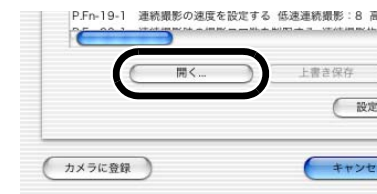
パーソナル機能設定ファイルは、設定したカメラ機種以外と互換性がありません。

● 保存済みファイルを更新するときは、［上書き保存］ボタンを押します。

● パソコンに保存したパーソナル機能設定ファイルは、Windows ／ Macintosh 双方で互換性を持っています。

設定内容を読み込む

1 **［開く］ボタンを押す**

→［ファイルを開く］画面が表示されます。

2 **設定内容の保存先を開き、ファイルを選んで［開く］ボタンを押す**

→ 保存されている設定内容が読み込まれます。

撮影設定

各種の撮影設定を行いカメラに適用することができます。

1 ［カメラ設定］画面を表示する（p.4-2）

2 ［撮影設定］タブを選ぶ

➜ ［撮影設定］タブ画面が表示されます。

● EOS-1Ds、EOS-1D では、［詳細設定］タブを選びます。

3 設定ボタンを押して各画面を表示し、設定する（p.4-11 〜 p.4-15）

4 ［OK］ボタンを押す

➜ 設定内容がカメラに適用され、［カメラ設定］画面を閉じます。

EOS-1D Mark II N、EOS 5D の画面

ピクチャースタイルを設定してカメラに登録することができます。（p.4-11）

カスタムホワイトバランスを読み込んで、カメラに登録することができます。（p.4-14）

JPEG 画質（L、M1、M2、S）を設定して、カメラに登録することができます。（p.4-15）

設定内容をすべてキャンセルして画面を閉じます。

設定内容をカメラに適用します。

設定内容をカメラに適用して画面を閉じます。

EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D の画面

トーンカーブを選んだり、シャープネス、コントラストを設定して、カメラに登録することができます。（p.4-12）

保存されているトーンカーブの読み込みや、カラーチャンネルを選んで、カメラに登録することができます。（p.4-13）

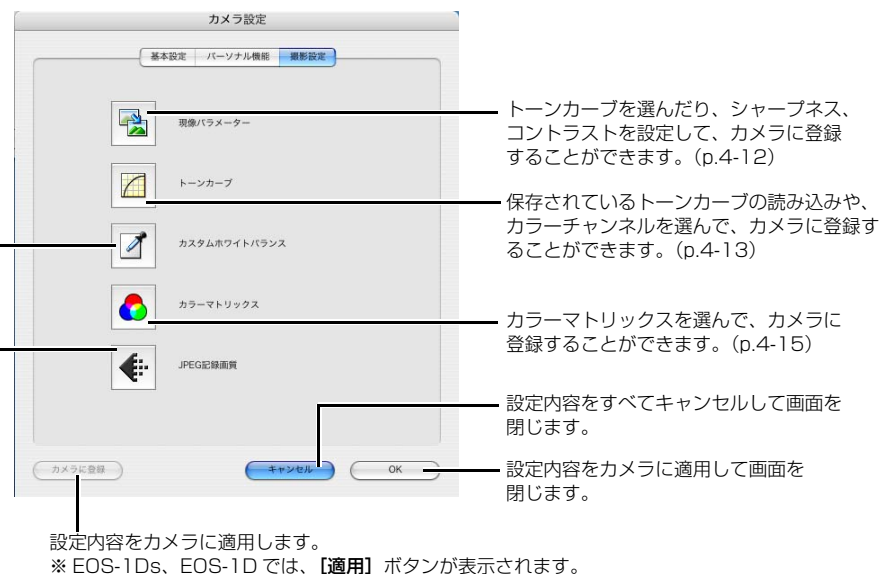
カラーマトリックスを選んで、カメラに登録することができます。（p.4-15）

設定内容をすべてキャンセルして画面を閉じます。

設定内容をカメラに適用して画面を閉じます。

設定内容をカメラに適用します。

※ EOS-1Ds、EOS-1D では、［適用］ボタンが表示されます。

● EOS 5D では、［カスタムホワイトバランス］、［JPEG 記録画質］のボタンは表示されません。

● EOS-1Ds、EOS-1D では、［トーンカーブ］、［カラーマトリックス］、［JPEG 記録画質］ボタンは表示されません。

ピクチャースタイル

ピクチャースタイルを設定したり、弊社ホームページからダウンロードしてパソコンに保存したピクチャースタイルファイルを、ユーザー設定としてカメラに登録することができます。

- **この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS 5D に対応しています。**

1 **［ピクチャースタイル］ボタンを押す**（p.4-10）

→ **［ピクチャースタイル設定］**画面が表示されます。

2 各項目を設定する

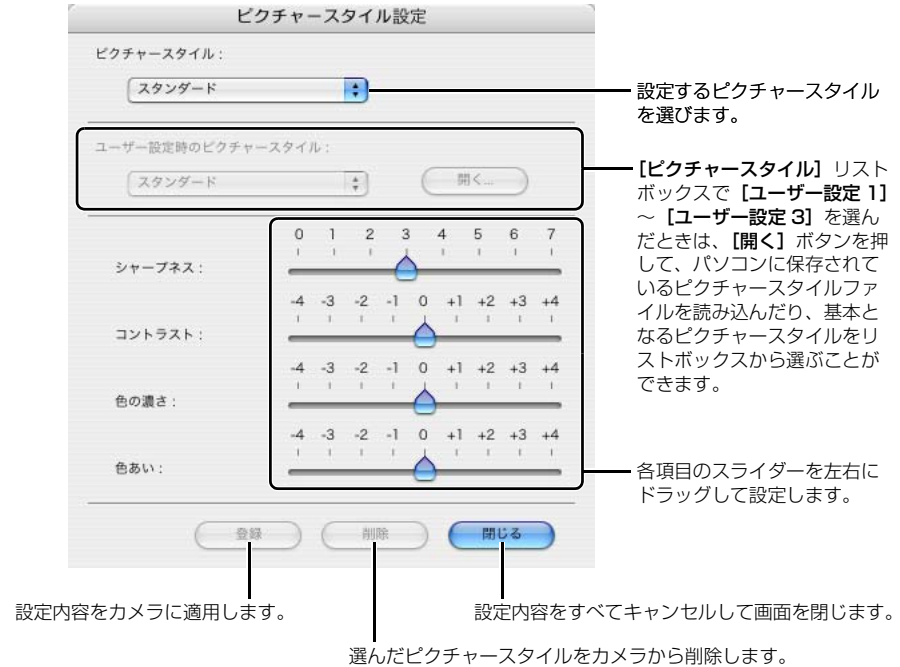
3 **［登録］ボタンを押す**

→ **［設定の確認］**画面が表示されます。

4 **設定内容を確認し［OK］ボタンを押す**

→ 設定内容がカメラに登録されます。

5 **［閉じる］ボタンを押す**

→ **［ピクチャースタイル設定］**画面が閉じます。

- ユーザー設定は、3 つまでカメラに登録することができます。
- **［ピクチャースタイル］**リストボックス、**［ユーザー設定時のピクチャースタイル］**リストボックスで**［モノクロ］**を選んだときは、**［フィルター効果］**、**［調色］**のリストボックスが表示されます。
- カメラに登録したピクチャースタイルを使用する方法については、付属のカメラ使用説明書「ピクチャースタイルを登録する」を参照してください。

ピクチャースタイルファイルとは、ピクチャースタイル機能を拡充するためのファイルです。ピクチャースタイルファイルの詳しい内容については、弊社ホームページを参照してください。

現像パラメーター設定

トーンカーブを選んだり、シャープネス、コントラストなどを設定し、3 セットまでカメラに登録することができます。

- 現像パラメーターのカメラへの設定方法については、付属のカメラ使用説明書「現像パラメーターを設定する」を参照してください。
- **この機能は、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D に対応しています。**

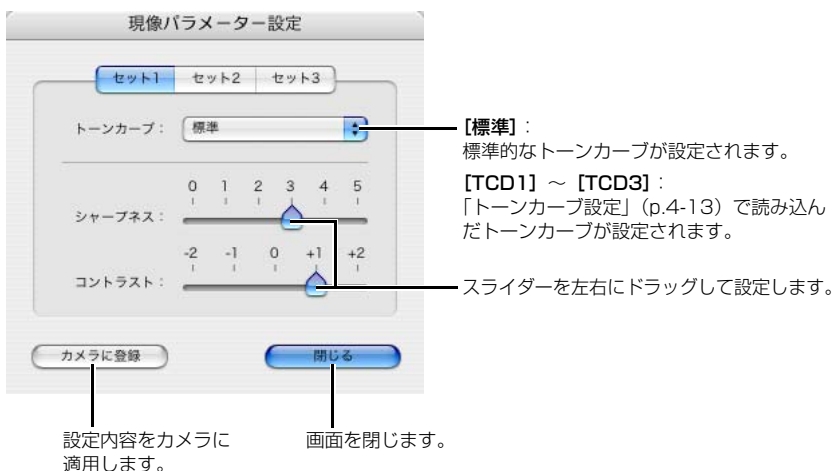
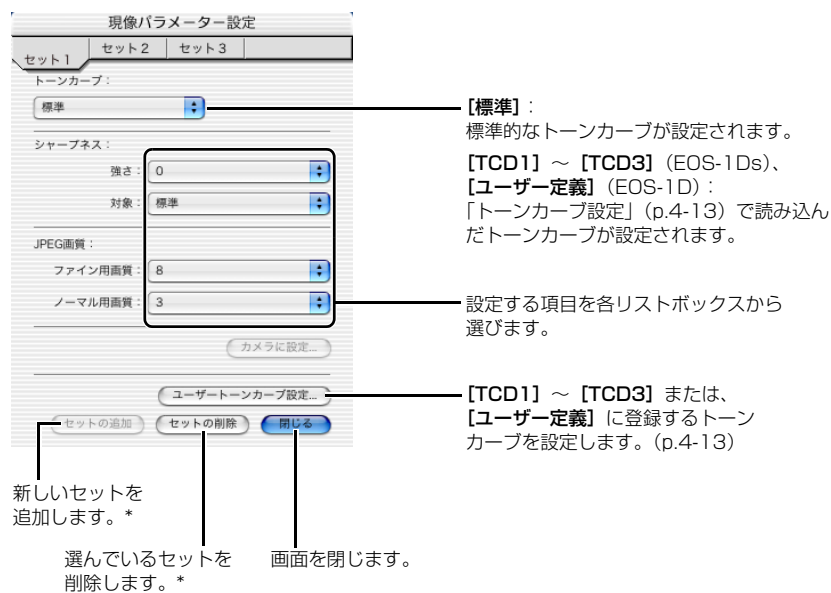
1 **［現像パラメーター］ボタンを押す**（p.4-10）

→ **［現像パラメーター設定］**画面が表示されます。

- EOS-1Ds、EOS-1D では、**［セットの追加］**ボタンを押して表示される画面で、カメラに追加するセットを選びます。

2 **［セット 1］タブ～［セット 3］タブを選ぶ**

3 各項目を設定する

→ EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II では、以下の画面が表示されます。

→ EOS-1Ds、EOS-1D では、以下の画面が表示されます。

* EOS-1D 接続時に表示されます。

4 **［カメラに登録］または［カメラに設定］ボタンを押す**

→ **［設定の確認］**画面が表示されます。

5 **設定内容を確認し、［カメラに登録］または［カメラに設定］ボタンを押す**

→ 現像パラメーターがカメラに登録されます。

6 **［閉じる］ボタンを押す**

→ **［現像パラメーター設定］**画面が閉じます。

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索 引

トーンカーブ設定

パソコンに保存したトーンカーブファイル（p.2-13）を読み込んで、3 セットまでカメラに登録することができます。また、［TCD1］タブ〜［TCD3］タブに読み込んだトーンカーブを「現像パラメーター設定」（p.4-12）のリストボックスで選ぶこともできます。

- トーンカーブ（［TCD1］〜［TCD3］）のカメラへの設定方法については、付属のカメラ使用説明書「現像パラメーターを設定する」を参照してください。
- **この機能は、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D に対応しています。**
- **EOS-1D に登録できるトーンカーブは 1 つです。**

1 ［トーンカーブ］ボタンを押す（p.4-10）

→ ［トーンカーブ設定］画面が表示されます。

- EOS-1Ds、EOS-1D では、［現像パラメーター］ボタンを押して表示される［現像パラメーター設定］画面の［ユーザートーンカーブ設定］ボタンを押します。

2 ［TCD1］タブ〜［TCD3］タブを選ぶ

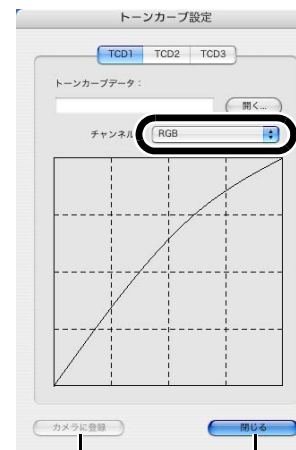
- EOS-1D では、手順 3 に進んでください。

3 ［開く］ボタンを押す

→ ［ファイルを開く］画面が表示されます。

4 トーンカーブの保存先を開き、ファイルを選んで［開く］ボタンを押す

→ トーンカーブが読み込まれます。

5 リストボックスからチャンネルを選び、確認する

設定内容をカメラに適用します。　画面を閉じます。

6 ［カメラに登録］または［カメラに設定］ボタンを押す

→ トーンカーブがカメラに登録されます。

7 ［閉じる］ボタンを押す

→ ［トーンカーブ設定］画面が閉じます。

カスタムホワイトバランス設定

パソコンに保存したホワイトバランスファイル（p.2-13）を読み込んで、3 セットまでカメラに登録することができます。

- カスタムホワイトバランスをカメラに適用すると、カメラの背面パネルに〈PC-1〜PC-3〉が表示されます。
- カスタムホワイトバランスのカメラへの設定方法については、付属のカメラ使用説明書「ホワイトバランスの選択」を参照してください。
- **この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D に対応しています。**

1 ［カスタムホワイトバランス］ボタンを押す（p.4-10）

→［カスタムホワイトバランス設定］画面が表示されます。

2 リストから、登録するカスタムホワイトバランス（PC）を選ぶ

3 ［開く］または［参照］ボタンを押す

→［ファイルを開く］画面が表示されます。

4 ホワイトバランスの保存先を開き、ファイルを選んで［開く］ボタンを押す

→ ホワイトバランスが読み込まれます。

5 ［タイトル］または［キャプション］入力ボックスにタイトルを入力する

6 ［カメラに登録］または［カメラに設定］ボタンを押す

→ ホワイトバランスがカメラに登録されます。

- 引き続き登録するときは、手順 2 〜 6 の操作をくり返してください。PC-1、PC-2、PC-3 の 3 セットまで登録できます。
- 削除するときは、リストからカスタムホワイトバランス（PC）を選んで［**カメラから削除**］ボタンを押します。

7 ［閉じる］ボタンを押す

→［カスタムホワイトバランス設定］画面が閉じます。

表紙／目次
はじめに
カメラからの画像取り込みとカメラの設定 1
ImageBrowser で撮影画像を操作する 2
EOS Capture でリモート撮影する 3
EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する 4
こんなときは／ソフトウェアを削除する 5
索　引

カラーマトリックス設定

色空間、色の濃さ、色あいを任意に設定して、2 セットまでカメラに登録することができます。また、リストボックスから規定のカラーマトリックスを選んで、設定の参考にすることができます。

- カラーマトリックスのカメラへの設定方法については、付属のカメラ使用説明書「カラーマトリックスを選択する」を参照してください。
- **この機能は、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II に対応しています。**

1 ［カラーマトリックス］ボタンを押す（p.4-10）

→［カラーマトリックス設定］画面が表示されます。

2 リストボックスから［CM セット 1］または、［CM セット 2］を選ぶ

→［色空間］、［色の濃さ］、［色あい］リストボックスが設定できるようになります。

- 他のカラーマトリックスを選んだときは、カメラへの登録はできません。

3 各リストボックスから設定を選ぶ

設定内容をカメラに適用します。　画面を閉じます。

4 ［カメラに登録］ボタンを押す

→ カラーマトリックスがカメラに登録されます。

5 ［閉じる］ボタンを押す

→［カラーマトリックス設定］画面が閉じます。

JPEG 記録画質設定

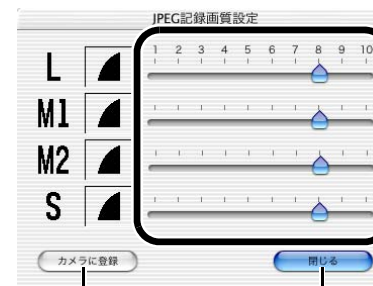
JPEG 画像の記録画質を L（ラージ）、M1（ミドル 1）、M2（ミドル 2）、S（スモール）サイズ別に設定し、カメラに登録することができます。

- **この機能は、EOS-1D Mark II N、EOS-1Ds Mark II、EOS-1D Mark II に対応しています。**

1 ［JPEG 記録画質］ボタンを押す（p.4-10）

→［JPEG 記録画質設定］画面が表示されます。

2 スライダーを左右にドラッグして設定する

- 各サイズとも、数値が大きくなるほど圧縮率が低く、高画質になります。

設定内容をカメラに適用します。　画面を閉じます。

3 ［カメラに登録］ボタンを押す

→ JPEG 記録画質がカメラに登録されます。

4 ［閉じる］ボタンを押す

→［JPEG 記録画質設定］画面が閉じます。

5 こんなときは／ソフトウェアを削除する

この章では、各種トラブルの解決方法、ソフトウェアの削除について説明します。

こんなときは

「手順通りにインストールできない」、「カメラとパソコンが通信できない」、「ソフトウェアが正しく動作しない」というときは、以下の項目を確認してください。

● インストールの手順については、カメラに付属の「ソフトウェアガイド」を参照してください。

手順通りにインストールできない

● 管理者以外のアカウントでログインしていませんか？

→ 管理者権限のあるアカウントでログインしないと、ソフトウェアをインストールすることができません。管理者権限のあるアカウントでログインしなおしてください。ログイン方法、管理者の設定方法については、使用している Macintosh や OS X の使用説明書などを参照してください。

ソフトウェアをインストールしたのに、カメラとパソコンが通信できない

● 使用しているパソコンは、以下に該当していますか？

■ EOS-1D シリーズ以外のカメラ

→ USB 接続部を標準装備した Macintosh。
※上記以外の Macintosh に接続したときの動作は保証していません。

■ EOS-1D シリーズのカメラ

→ FireWire（IEEE1394）接続部を標準装備した Macintosh。
※上記以外の Macintosh に接続したときの動作は保証していません。

● カメラとパソコンが正しく接続されていますか？

→ 専用ケーブルで、カメラとパソコンを正しく接続してください。（p.1-2）

● 通信設定が必要なカメラで、正しい通信設定を行いましたか？

→ カメラの通信設定を、EOS 5D、EOS Kiss Digital N では［PC 接続］に、EOS 20D、EOS Kiss Digital、EOS 10D では［標準］に設定してください。（p.1-1）
また、EOS 10D は、ファームウェアを Version 2.0.0 以上に変更する必要があります。変更については、弊社ホームページをご覧ください。

● カメラのバッテリー残量は十分ですか？

→ パソコンからカメラへの電源供給は行われません。EOS 5D、EOS Kiss Digital N、EOS 20D、EOS Kiss Digital、EOS 10D では AC アダプターキット（別売）、EOS D60、EOS D30 では付属の DC カプラー、EOS-1D シリーズでは付属の DC カプラーキットを接続するか、充電済みのバッテリーを入れてカメラとパソコンを接続してください。

● 2 台以上のカメラをパソコンに接続していませんか？

1 台のパソコンに 2 台以上のカメラを接続すると、ソフトウェアおよびカメラが正しく動作しないことがあります。

→ ソフトウェアを終了してすべての専用ケーブルをパソコンから取り外します。そのあと、1 台のカメラだけをパソコンに再度接続してください。

● 初代 iMac のファームウェアをアップデートしないで使っていませんか？

iMac Firmware Update（アイマックファームウェアアップデート）でファームウェアをアップデートしてください。

→ iMac Firmware Update は Apple 社のホームページからダウンロードしてください。

ソフトウェアが起動しない、または、正しく動作しない

● ソフトウェアの初期設定ファイルが壊れている？

→ ソフトウェアの初期設定ファイルが壊れている可能性があります。
すべてのソフトウェアを終了して、専用ケーブルをパソコンから取り外し、［Preferences］フォルダから正しく動作しないソフトウェアのファイルを削除して、再度、ソフトウェアを起動してください。
システムが保存されているハードディスクドライブ ▶［ユーザ］フォルダ ▶ ログインしているユーザーのフォルダ ▶［ライブラリ］フォルダ ▶［Preferences］フォルダの順に開き、目的のファイルを削除します。
10.2 では、システムが保存されているハードディスクドライブをダブルクリック ▶［ホーム］ボタンをクリック ▶［ライブラリ］フォルダ ▶［Preferences］フォルダの順に開き、目的のファイルを削除します。

・Canon CameraCom Pref ・EOS CameraCom Pref	各ソフトウェアが共通に使用する通信用の初期設定ファイル
・ImageBrowser Preferences	ImageBrowser の初期設定ファイル
・CameraWindow Pref	CameraWindow の初期設定ファイル
・RAW Image Task Pref	RAW Image Task の初期設定ファイル
・com.canon.EOS Capture.plist	EOS Capture の初期設定ファイル
・PhotoStitch 初期設定	PhotoStitch の初期設定ファイル

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引

ソフトウェアを削除する（アンインストール）

- インストールしたときのアカウントでログインしてください。
- ソフトウェアの削除をはじめる前に、起動しているすべてのソフトウェアを終了し、専用ケーブルをパソコンから取り外してください。
- 削除するフォルダやソフトウェアをゴミ箱に移動したときは、［Finder］メニュー ▶ ［ゴミ箱を空にする］を選び、ゴミ箱を空にしてください。ゴミ箱を空にしていない状態では、ソフトウェアの再インストールはできません。

1 ソフトウェアが保存されているフォルダを表示する

- ［Canon Utilities］フォルダを開きます。

2 削除したいソフトウェアのフォルダをゴミ箱に移動する

3 デスクトップ上で［Finder］メニュー ▶ ［ゴミ箱を空にする］を選ぶ

→ ソフトウェアが削除されます。
- ソフトウェアの削除が終了したら、パソコンを再起動してください。

ゴミ箱を空にして削除したデータは復元することができません。十分に確認してから削除してください。

索　引

表紙／目次
はじめに
1 カメラからの画像取り込みとカメラの設定
2 ImageBrowser で撮影画像を操作する
3 EOS Capture でリモート撮影する
4 EOS 5D、EOS-1D シリーズのカメラを設定する
5 こんなときは／ソフトウェアを削除する
索　引